

10 教 育 費

6,081,408,592円

項 目	ペ ー ジ
教育総務費	
教育総務費	555
学務費	560
特別支援総務費	562
教育指導費	564
学校給食費	574
私立学校費	576
小学校費	
小学校総務費	581
小学校学務費	586
小学校特別支援教育費	587
小学校指導費	588
中学校費	
中学校総務費	590
中学校学務費	595
中学校特別支援教育費	596
中学校指導費	596

項 目	ペ ー ジ
社会教育費	
社会教育費	601
文化事業費	610
郷土博物館費	612
美術館費	618
吉川英治記念館費	620
図書館費	621
文化交流センター費	630
保健体育費	
スポーツ推進費	632

教 育

教育委員会では、「青梅市教育大綱」を踏まえた「青梅市教育委員会の基本方針」に沿って施策の展開を図っている。

令和4年度は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、基本方針に沿った教育活動を行った。

また、総合教育会議において、市長と教育委員会とで協議し、新たな「青梅市教育大綱」を策定した。

基本方針1 「人権尊重の精神」と「社会貢献の精神」の育成

(1) 人権教育の推進

人権尊重教育推進委員会を5回開催し、教職員の人権感覚を高めるとともに、子どもたちの人権意識を高める授業の充実を図った。

(2) いじめ防止の取組

各学校において、学校いじめ防止年間計画に沿って、教職員研修、生活アンケート（いじめ早期発見）、中学校区ごとの「いじめゼロ宣言」の取組等を実施した。

(3) 「青梅学」の実施

青梅の自然や伝統・文化等の理解を深めるため、小学校5年生の御岳校外学習をはじめ、各学校において発達段階に応じた「青梅学」を実施した。

基本方針2 「豊かな個性」と「創造力」の伸長

(1) 学力の向上

基礎学力の定着を図るため各学校において「ステップアップクラス」を実施するとともに、受験対策として中学校3年生を対象に「スタディ・アシスト」を実施した。

(2) ICT教育

一人一台の学習用端末および電子黒板の効果的な活用を推進し、ICT教育の充実を図った。

(3) 特別支援教育の充実

青梅市特別支援教育実施計画第六次計画（令和5年度～7年度）を策定した。

また、青梅市立学校医療的ケア実施要綱を制定し、医療的ケア児およびその家族に対する支援を開始した。

基本方針3 生涯学習の推進と社会教育の充実

(1) オリンピック・パラリンピックレガシー事業の実施

東京オリンピック・パラリンピック機運醸成事業で実施していた文化キャラバンを4地域で行った。また、スポーツDAY青梅2022にて文化ワークショップを実施した。

基本方針4 文化・芸術の振興

(1) 文化財の保存・活用

国宝「赤糸威鎧」、重要文化財「紫裾濃鎧」および重要文化財「木造千手観音立像」などの保存修理事業等に対し、指定文化財保存事業費補助金を交付するとともに、都指定有形文化財「旧吉野家住宅」の屋根葺き替え工事（令和3年度・令和4年度の2か年事業）を実施した。

(2) 展覧会の開催

美術館では、特別展「ふる里の心を描き続けて55年 原田泰治の世界」等を、郷土博物館では、企画展「生誕200年 齋藤眞指の生涯」等を、吉川英治記念館では、吉川英治生誕130年を記念して季節展示等を開催した。

(3) アートによるまちづくり推進事業の実施

令和2年度まで実施していたまるとアート推進事業の継承事業としてアートによるまちづくり推進事業を実施した。東京交響楽団の弦楽四重奏を迎え、子どもから大人まで楽しみながら文化に触れられる事業を行った。

基本方針5 「市民の教育参加の促進」と「主体的な教育行政の推進」

(1) 学校給食センターの整備

新学校給食センターの整備に向け、基本設計および実施設計に伴う委託契約を締結し基本設計に着手した。

また、新学校給食センター用地である旧根ヶ布調理場敷地の測量および登記資料作成委託、旧根ヶ布調理場解体工事に向けた躯体のアスベスト含有調査を実施した。

(2) 物価高騰に対する保護者への対応

給食材料費高騰分の一部を補助した。また、2・3月分の給食費を無償化した。

(3) 教育環境の整備

小学校2校・中学校2校のトイレ改修工事、小学校2校・中学校4校の特別教室等空調機整備工事、小学校2校・中学校1校の屋上防水および外壁等改修工事など各整備工事を実施した。

また、近年の気温上昇に伴う熱中症対策等として、中学校10校の屋内運動場および格技場に、リースにより空調設備を設置した。

(4) 教育法務相談員の配置

市内小・中学校のいじめをはじめとする諸問題、その他教育行政全般における法律的な対応が必要な問題等について、専門的な立場から未然防止、早期解決等を図るため、教育委員会内に弁護士資格を有する教育法務相談員を配置した。

※ 新型コロナウイルス感染症により影響を受けた主な教育活動

1 ガイドラインにもとづいた学校教育

「新型コロナウイルス感染症対策と学校運営に関するガイドライン」にもとづき、感染症対策と教育活動の充実の両立が図れるよう指導した。

2 保護者の負担軽減

修学旅行や移動教室等において、新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加を取りやめた児童・生徒のキャンセル料を市で負担した。

3 学習環境の整備

国の補助金を活用し、学校教育活動継続に伴う新型コロナウイルス感染拡大防止対策と併せた備品・消耗品等の購入により学習環境を整備した。

表 彰

叙位

区分	氏名	退職時勤務校	受章年月日等
正六位	故木原昭三	元青梅市立第六小学校長	令和4.7.5 93歳

教 育 総 務 費

2, 0 7 7, 6 3 8, 5 6 2 円

○ 教 育 総 務 費 (1 2 4, 7 0 8, 4 9 2 円) [教育総務課・企画政策課]

1 教育委員会経費

(1) 教育委員会の構成

職 名	氏 名	任命年月日	任期年月日	備 考
教 育 長	橋 本 雅 幸	令和 3年10月13日	令和 6年10月12日	第 1 期
職 務 代 理 者	大 野 容 義	平成30年11月 2日	令和 4年11月 1日	退 任
〃	稲 葉 恭 子	令和 2年10月 1日	令和 6年 9月30日	第 2 期
委 員	百 合 陽 子	令和元年10月 1日	令和 5年 9月30日	第 1 期
〃	杉 本 洋	令和 3年12月21日	令和 7年12月20日	第 1 期
〃	徳 長 邦 彦	令和 4年11月 2日	令和 8年11月 1日	就 任

(2) 教育委員会付議事案

区 分	議案番号	件 名	結 果
第1回定例会 4. 4. 20		協議3件 報告7件	
第2回定例会 4. 5. 6	第1号	青梅市社会教育委員の委嘱について	原案可決
		議案1件 報告5件	
第3回定例会 4. 5. 18	第2号	青梅市図書館運営協議会委員の委嘱について	原案可決
	第3号	青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会規則の一部を改正する規則について	〃
		議案2件 協議2件 報告7件	
第4回定例会 4. 7. 1	第4号	青梅市立学校給食センター運営審議会委員の委嘱について	原案可決
	第5号	青梅市図書館運営協議会委員の委嘱について	〃
	第6号	青梅市美術館運営委員会委員の委嘱について	〃
		議案3件 協議3件 報告3件	
第5回定例会 4. 8. 3	第7号	青梅市立学校給食センター運営審議会委員の委嘱について	原案可決
	第8号	令和5年度使用教科用図書の採択について	〃
		議案2件 協議3件 報告2件	
第6回定例会 4. 8. 24	第9号	青梅市美術館運営委員会委員の委嘱について	原案可決
	第10号	令和4年度青梅市教育委員会事務点検評価（令和3年度分事業対象）報告書の決定について	〃
	第11号	令和5年度使用教科用図書の採択について	〃
		議案3件 協議2件 報告5件	
第7回定例会 4. 10. 5		報告4件	
第8回定例会 4. 11. 10		協議4件 報告2件	
第9回定例会 4. 11. 25		協議4件 報告5件	

(歳出 10 教 育 費)

区 分	議案番号	件 名	結 果
第10回定例会 5. 1. 11		協議 3 件 報告 7 件	
第11回定例会 5. 2. 8	第12号	校長転任の内申について	原案可決
	第13号	校長任命の内申について	〃
	第14号	副校長転任の内申について	〃
	第15号	副校長任命の内申について	〃
		議案 4 件 協議 2 件 報告 4 件	
第12回臨時会 5. 2. 22	第16号	令和5年度青梅市教育委員会の基本方針について	原案可決
	第17号	青梅市スポーツ推進委員に関する規則について	〃
	第18号	青梅市総合体育館条例施行規則について	〃
	第19号	青梅市体育施設条例施行規則について	〃
	第20号	組織改正等に伴う関係教育委員会規則の一部を改正する規則について	〃
	第21号	組織改正等に伴う関係教育委員会規程の一部改正について	〃
		議案6件 協議5件 報告4件	
第13回定例会 5. 3. 24	第22号	青梅市スポーツ振興審議会委員の委嘱について	原案可決
	第23号	青梅市スポーツ推進委員の委嘱について	〃
	第24号	青梅市立学校等職員の兼業等および教育公務員の教育に関する兼職等に関する事務取扱規程の一部改正について	〃
		議案3件 協議2件 報告6件	

(3) 規則等の制定改廃

ア 規則

規則番号	件 名	公布年月日	施行年月日
令和4年 第3号	青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会規則の一部を改正する規則	4. 5. 25	公布の日
令和5年 第1号	青梅市スポーツ推進委員に関する規則	5. 3. 27	5. 4. 1
令和5年 第2号	青梅市総合体育館条例施行規則	5. 3. 27	5. 4. 1
令和5年 第3号	青梅市体育施設条例施行規則	5. 3. 27	5. 4. 1
令和5年 第4号	組織改正等に伴う関係教育委員会規則の一部を改正する規則	5. 3. 27	5. 4. 1

イ 訓令

訓令番号	件 名	訓令年月日	施行年月日
令和5年 甲第1号	組織改正等に伴う関係教育委員会規程の一部改正	5. 3. 27	5. 4. 1
令和5年 甲第2号	青梅市立学校等職員の兼業等および教育公務員の教育に関する兼職等に関する事務取扱規程の一部改正	5. 3. 29	5. 4. 1

(4) 学校訪問の実施

月 日	学 校 名	月 日	学 校 名	月 日	学 校 名
6.30	若草小	7.13	第一小 第一中	7.15	新町中 藤橋小
10.19	河辺小 霞台中	10.21	吹上小 東小中	10.26	新町小
10.28	第四小 吹上中	11. 4	霞台小 泉中		

(5) その他教育機関等訪問の実施

月 日	訪 問 機 関	内 容 等
4.20	市立美術館	特別展 没後2年 栗原一郎展
6.30	郷土博物館	企画展 青梅の林業と筏流し ～多摩川とともに生きる～
8.24	ひまわりプール	22年ぶりに復活した「ひまわりプール」の現地視察
10.26	旧吉野家住宅	屋根葺き替え工事完了後の現地視察
11.10	市立総合病院	建設中の新総合病院の現地視察

(6) 市立小・中学校児童・生徒数、学級数、教職員数

ア 小学校

(令和4年5月1日現在、単位：人、学級)

学校名	児 童 数							学 級 数							教職員数			市職員数				
	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	特別 支援	計	男	女	計	事 務	業 務	計	
第一小	(1) 50		(7) 73	(3) 51	(4) 63	(5) 65	(20) 358															
第二小	(10) 79	(11) 72	(11) 80	(5) 97	(15) 105	(11) 104	(63) 537															
第三小		(5) 104	(7) 106	(11) 145	(12) 126	(8) 110	(43) 684															
第四小	(2) 45	(8) 82	(3) 59	(6) 75	(10) 64	(9) 64	(38) 389															
第五小	52	60	62	48	72	69	363															
第六小	16	17	18	13	10	18	92															
第七小	11	5	11	9	10	8	54															
成木小	10	18	4	7	11	9	59															
河辺小	58	63	59	69	83	65	397															
新町小	108	128	124	122	106	119	707															
霞台小	68	64	48	60	60	68	368															
友田小	25	27	26	28	23	35	164															
今井小	45	49	53	52	51	41	291															
若草小	(13) 75	(11) 70	(10) 87	(15) 82	(11) 83	(18) 87	(78) 484															
藤橋小	28	40	30	39	26	43	206															

(歳出 10 教 育 費)

学校名	児 童 数							学 級 数							教職員数			市職員数				
	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	計	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	特別 支援	計	男	女	計	事 務	業 務	計	
吹上小	(6) 53	(8) 51	(12) 45	(9) 51	(7) 54	(7) 50	(49) 304															
東 小	0	0	0	0	1	8	9	0	0	0	0	1	1	0	2	3	2	5	0	0	0	
合 計	(32) 827	(43) 908	(50) 872	(49) 948	(59) 948	(58) 963	(291) 5,466							[5] 39								
前年比 増 減	(-6) -82	(4) 32	(5) -67	(-6) -2	(5) -7	(15) -89	(17) -215							[0] 2								

※ () 内は特別支援学級児童数で内数、[] 内は通級学級数で外数

イ 中学校

(令和4年5月1日現在、単位：人、学級)

学校名	生 徒 数				学 級 数					教職員数			市職員数		
	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年	3 年	特別 支援	計	男	女	計	事 務	業 務	計
第一中	(7) 90	(7) 92	(9) 76	(23) 258											
第二中	(10) 148	(10) 155	(8) 155	(28) 458											
第三中	193	181	187	561											
西 中	73	102	88	263											
第六中	12	12	17	41											
第七中	14	18	6	38											
霞台中	(13) 122	(19) 132	(16) 126	(48) 380											
吹上中	(4) 57	(4) 57	(7) 69	(15) 183											
新町中	156	142	179	477											
泉 中	(15) 128	(9) 148	(18) 150	(42) 426											
東 中	7	10	21	38											
合 計	(49) 1,000	(49) 1,049	(58) 1,074	(156) 3,123											
前年比 増 減	(6) -49	(-8) -18	(10) 27	(8) -40											

※ () 内は特別支援学級生徒数で内数

(7) 教育委員会の事務点検評価

教育委員会が実施した令和3年度の事務事業について、自ら点検し評価した結果に有識者の意見を付して報告書にまとめ、市議会に提出し、市民に公表した。

2 人事管理経費

市内小・中学校におけるいじめや学校事故等に対し、法的に対処の必要があるものについて、専門的な立場から未然防止、早期解決等を図ることを目的として、弁護士資格を有する教育法務相談員（非常勤特別職）を配置し、学校における諸問題のほか、生涯学習等広く教育全般にかかる相談に対応した。

相談件数 125件

3 総合教育会議経費

市長と教育委員会で構成する総合教育会議を開催し、教育・学術および文化の振興に関する総合的な施策の新たな教育大綱の策定、教育を行うための諸条件の整備など重点的に講ずべき施策等について協議・調整を行った。

月 日	内 容
10.5	・次期教育大綱について
2.6	・青梅市教育大綱（案）について

4 安全・安心学校づくり推進事業経費

(1) スクールガード・リーダーによる巡回指導

児童・生徒が安心して教育を受けられる環境を整えることを目的に、登下校時等における通学路の安全を確保するため、東京都の「地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業」を活用して、スクールガード・リーダー（警察官OB）による通学路の巡回指導を実施した。

スクールガード・リーダーは、学校と家庭や地域の関係機関・団体と連携した子ども安全ボランティア（スクールガード）の地域巡回活動に同行して、効果的な地域巡回について指導・助言等を行った。

なお、各小学校における地域巡回活動数については、新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、前年度に比べ、大幅に回復した。

(2) 「青梅子ども110番の家」

児童・生徒が不審者から声をかけられたり、事件に巻き込まれそうになった場合に駆け込むことができる緊急避難場所として、住宅や商店等を登録する「青梅子ども110番の家」の事業を継続して推進した。新規登録の受付を行うとともに、平成26・27・28年度に表示旗の交換を行った45件に対して、新たに表示旗の交換を行った。

（令和5年3月31日現在）

学校区域	件数	学校区域	件数	学校区域	件数
第一中学校区	272	第六中学校区	126	新町中学校区	171
第二中学校区	247	第七中学校区	130	泉中学校区	263
第三中学校区	207	霞台中学校区	278		
西中学校区	200	吹上中学校区	177	合 計	2,071

（歳出 10 教 育 費）

(3) 青色防犯パトロールカーの運用

学校周辺の安全・安心対策を一層推進するため、青色回転灯を装着した小・中学校13校および教育委員会に配置の専用車により、学校周辺や通学路の青色防犯パトロールを適宜実施し、児童・生徒の安全の確保および犯罪等の抑止を図った。

5 西多摩地域広域行政圏協議会共同事業経費

多摩地域の児童詩集である「多摩の子・多摩子ども詩集」の発行により、児童の想像力・表現力を高め、地域の住民交流と文化および教養の向上に寄与するとともに、西多摩8市町村教育委員会、多摩の子・多摩子ども詩集発行協議会との連携により、西多摩広域行政圏計画に定める、未来の西多摩を担うたくましい子どもの育成を図った。

○ 学 務 費 (1 3 2 , 6 1 6 , 6 6 8 円) [学務課]

1 安全・安心学校づくり推進事業経費

- (1) 黄色帽子配布…………… 新入学児童 870個
- (2) ランドセルカバー配布…………… 新入学児童 865枚
- (3) 自転車通学生徒用ヘルメット配布…………… 中学生 135個

2 奨学金融関係経費

(1) 育英資金（入学一時金）融資

ア 融資の概要

区分	融資限度額	償還期間	償還方法	貸付利率	利子補給率
高校	20～60万円	3年以内 (3か月据置)	元金均等 月賦返済	無利子	(元年度分) 4月1日以降0.9%
大学	20～80万円				(2年度分) 4月1日以降0.9%
					(3年度分) 4月1日以降0.9%
					(4年度分) 4月1日以降0.9%

※ 高校（専修学校の高等課程を含む。）大学（専修学校の専門課程を含む。）

イ 融資実行の状況 (単位：人、千円)

区分	高校	専修学校 (高等課程)	大学	専修学校 (専門課程)	合計
融資人員	2	0	0	0	2
融資金額	550	0	0	0	550

ウ 融資残高異動状況 (単位：人、千円)

区分	前年度末 融資残高 A	年度内 融資実行額 B	年度内 償還額 C	年度末融資残高 A+B-C
融資人員	7	2	償還完了 1	8
融資金額	1,828	550	724	1,654

(2) 育英資金（奨学金）融資

ア 融資の概要

区 分	融 資 限 度 額	償還期間	償還方法	貸付利率	利 子 補 給 率
高 校	公立 月額 2万円 私立 月額 3万円	卒業後 10年以内 (12か月据置)	元金均等 月賦返済	無 利 子	短期プライムレート を基準とした利率 10年 1.50%
大 学	公立 月額 4万円 私立 月額 5万円				
外国への留学生一時金	100万円				

※ 高校（専修学校の高等課程を含む。）大学（専修学校の専門課程を含む。）

イ 融資実行の状況

(単位：人、千円)

区 分	高 校	専修学校 (高等課程)	大 学	専修学校 (専門課程)	外国への 留 学 生	合 計
融 資 人 員	4(4)	1(1)	17(4)	4(3)	0	26(12)
融 資 金 額	1,440	240	21,720	3,000	0	26,400

※ () 内は新規に融資した人員を示し、内数である。

ウ 融資残高異動状況

(単位：人、千円)

区 分	前年度末 融 資 残 高 A	年 度 内 融 資 実 行 額 B	年 度 内 償 還 額 C	年 度 末 融 資 残 高 A+B-C
融 資 人 員	87	26	償還完了 22	91
融 資 金 額	66,417	26,400	20,868	71,949

3 教育相談経費

子どもの発達の・心理的問題、その他子育ての不安や心配など多岐にわたる相談に応じている。

年間の相談件数は来所647件、電話相談43件であった。

(1) 来所相談

647件のうち終結は269件、次年度への相談継続は378件であった。面談回数は、保護者3,034回、子ども1,407回で合計4,441回であった。

男女の割合は、男子は421件、女子は226件であった。

主な相談内容別件数（来所）

(単位：件)

区 分	幼 児	小 学 生	中 学 生	そ の 他	合 計
不 登 校	0	49	69	0	118
集 団 不 適 応	11	35	11	0	57
知 的 発 達	0	9	2	0	11
就 学	3	1	0	1	5
教 育 一 般	0	0	0	0	0
自 閉 症 ・ 同 疑	5	31	16	1	53
い じ め	0	1	0	0	1
そ の 他	66	250	86	0	402
合 計	85	376	184	2	647

(歳出 10 教育費)

(2) 電話相談

43件のうち男子は12件、女子は17件、不明14件であった。

主な相談内容別件数（電話）

（単位：件）

区 分	幼 児	小 学 生	中 学 生	そ の 他	合 計
不 登 校	0	3	3	1	7
集 団 不 適 応	0	0	0	0	0
教 育 一 般	0	4	3	0	7
自 閉 症 ・ 同 疑	0	2	0	0	2
い じ め	0	3	0	0	3
そ の 他	1	15	6	2	24
合 計	1	27	12	3	43

(3) 翌年度繰越事業（事故繰越）

（単位：千円）

名 称	支出負担行為額	4年度支払額	翌年度繰越額	計
教育相談所用備品の購入	22	0	22	22

○ 特別支援総務費 （ 25,366,509円）

[学務課]

1 特別支援教育関係経費

(1) 青梅市特別支援教育推進協議会

青梅市の特別支援教育を円滑に進めていくための協議会を設置した。

青梅市特別支援教育推進協議会委員

氏 名	選出区分	備 考	氏 名	選出区分	備 考
高橋 寛	医師		小峰 啓一	市長部局	
島田 博祐	学識経験者		斎藤 剛		
福島 賢	幼稚園長		原島 明		
藤野 唯基	保育所施設長		○ 木村 芳夫		
西ヶ谷 薫	社会福祉事業団職員		加藤 博之		
外山 裕介	特別支援学校長		濱野 剛		
茂木 裕之			◎ 布田 信好	教育委員会事務局	
○ 八木 慎一	小学校特別支援学級設置校長		芥川 純一郎		
川窪 公夫	中学校特別支援学級設置校長		山田 浩之		
濱岡 明男	小学校長		拝原 茂行		
富田 聖和	中学校長		鈴木 章郎		
仁藤 茂則	教育相談所長		柳館 大輔		
増田 博司	市長部局				

任期：令和4年4月1日～令和5年3月31日 ◎は会長、○は副会長

開催回数3回

(2) 青梅市特別支援教育関係事業

ア 小・中学校への巡回・訪問相談の実施

(単位：回)

巡回・訪問先	巡回・訪問者	回数
小学校（11校）	明星大学教授、明星大学助教、星美学園短期大学准教授、 西多摩療育支援センター心理相談員、臨床心理士	14
中学校（8校）		10

イ 理解・啓発研修会の実施

(単位：人)

開催日	内 容	対 象 者	講 師	受講者数
7.20	通常の学級における支援の充実を考える ～環境の調整のためにできる連携支援とそれぞれの役割～	学校関係者、保護者等、特別支援学級介護員	明星大学教育学部教育学科教授 森下由規子	127
10.19	不登校のお子さんへの理解と対応を考える	学校教育活動支援員	青梅市教育相談所心理相談員 桑原 具象 新井美由紀 松村 舞花	28
11.30	就学支援シートの活用について ～学校生活に向けた保護者との連携～	幼稚（児）園・保育所関係者	都立羽村特別支援学校特別支援コーディネーター 穴吹 由美 都立青峰学園特別支援コーディネーター 岩崎 隆	25

ウ 理解・啓発リーフレットの作成・配布

小学校に就学する児童の適切な就学を支援し、また保護者に就学支援シートの活用を周知するため、リーフレット「楽しい学校生活を送るために（就学支援シートの活用に向けて）」を作成し配布したほか、広報おうめとLINEによる周知も行った。

支援を必要とする児童・生徒の保護者等に周知するため、リーフレット「特別な支援が必要な子ども達の就学について」を作成し配布した。

エ 就学支援シートの活用

特別な教育的支援が必要な子どもたちが、小学校での生活を円滑にスタートできるよう家庭や幼稚（児）園・保育所等での様子を小学校に引き継ぐ就学支援シートを作成し、その活用を推進した。

オ 副籍制度の実施

特別支援学校に通学している児童・生徒が、住んでいる地域の小・中学校に副次的な籍を置き、学校だよりの交換や学校行事に参加し交流を図った。

カ 医療的ケア児に対する支援

青梅市立学校医療的ケア実施要綱を制定し、医療的ケア児およびその家族に対する支援を開始した。

(歳出 10 教 育 費)

キ 青梅市特別支援教育実施計画第六次計画（令和5年度～7年度）を策定した。

2 学校教育活動支援事業経費

小・中学校における教科指導や生活指導等を充実し、また特別支援教育の推進を図るため、学校教育活動支援員を配置した。

○ 教育指導費 (340,919,451円) [指導室]

1 学校教育指導経費

(1) 指導の重点

児童・生徒一人ひとりに基礎的・基本的な学力の確実な定着を図るとともに、豊かな心や体力を育み、個性や能力を生かして社会の変化に主体的に対応できる力を高めることを目指し、各学校の教育活動への指導・支援を行い、「生きる力」の育成に努めた。また、教員の資質・能力の向上を図るとともに、各学校における教育課程の編成・準備を円滑に進めることができるよう、指導・支援を行った。

(2) いじめ防止対策

ア 「青梅市いじめの防止に関する条例」にもとづく2つの組織を運営した。

「青梅市いじめ問題対策連絡協議会」計1回（書面開催）

「青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会」計2回

(ア) 青梅市いじめ問題対策連絡協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 布田 信好	教育委員会		平見 歩	児童相談所	
○ 仁藤 茂則	教育相談所		八代 光央	法務局	
福田 広樹	保護者代表	6.23 退任	副島 多光生	警察	2.19 退任
小川 直理		6.15 退任	福田 託也		2.20 就任
木村 友哉		6.24 就任	鈴木 亜英	法律	
長島 秀幸		6.16 就任	中村 佳美	民生・児童委員代表	11.30 退任
鎌田 博志	学校代表		林 美明		12.1 就任
神野 孝彦			濱野 剛	市長部局	

任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(イ) 青梅市教育委員会いじめ問題対策委員会委員

氏 名	選出区分	備 考	氏 名	選出区分	備 考
◎ 有 村 久 春	学識経験者		三 宅 鎮 香	福祉	
○ 池 田 政 次	市民		中 島 恵	心理	
吉 村 正 久			高 橋 寛	医療	
鈴木 亜 英	法律		八 代 健 二	警察	
長 柴 久 美	心理		/		
竹尾由紀子	民生・児童委員代表	11. 30退任			
和 田 智 子		12. 1就任			

任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

イ 令和2年2月および令和3年4月に報告した「いじめ重大事態の発生について」3件のうち2件については、いじめ問題対策委員会調査部会において報告書を取りまとめ、そのうち1件については、青梅市いじめの防止に関する条例にもとづき市長、議会まで報告を行った。また、教育委員会において調査した1件についても市長、議会まで報告を行った。

ウ 青梅市いじめ防止マニュアルについて、条例改正の経緯、いじめの相談について学校から教育委員会への報告等を追加し改訂した。

エ 年4回の「学校や生活に関するアンケート」を行うとともに、改訂作業を進めた。

オ 中学校区ごとに児童会・生徒会を中心に、「いじめゼロ宣言」について、スローガンを作成し、ホームページに掲載するなどいじめの根絶に向けた取組を行った。

カ いじめについての理解促進のため、教育法務相談員より全校長対象に法的側面からみたいじめ研修を行った。また、市内全小中学校において、年間3回のいじめに関する研修を行った。

(3) 外国人児童・生徒に対する対応

ア 外国人児童・生徒学級

市内小・中学校に在籍する外国人および海外帰国児童・生徒のうち、希望者を対象に日常生活の指導および日本語の指導を行い、学校生活への適応を図った。

(ア) 通級者に対する指導

フィリピン2人、ベトナム1人、オーストラリア1人の合計4人の在籍児童・生徒に対し75回の授業を行った。

(イ) 巡回指導

外国人児童・生徒が在籍している学校を訪問し、学校生活に適応するための指導および教員に対する助言等を行った。

イ 外国籍児童・生徒日本語指導員

日本語の指導を必要とする外国籍児童・生徒が在籍する市内小・中学校から、児童等の母国語を使用できる日本語指導員の配置申請があり、以下のとおり配置した。

指導を要する児童・生徒の言語	時間数
英語	84時間
タガログ語・英語	52時間

(4) 心の教育の推進

児童・生徒が自他をいつくしみ生命を大切にし、思いやりの心や社会生活の基本的ルールを身に付けるため、コロナ禍においても道德教育の充実を図るとともに、学校だよりやホームページ等を活用し、学校の情報発信を行うなど、家庭・学校・地域等が協働した心の教育を推進した。

(5) 青梅市小・中学校一貫教育の推進

一貫教育対象校ごとに設定した目指す児童・生徒像をもとに、全小・中学校が青梅の良さや各中学校区の特色を生かした取組を通して、9年間の義務教育を見通した学習指導および健全育成の充実を図る小・中学校一貫教育を推進した。

(6) 小学生オンライン交流会・中学生オンライン交流会の開催

青梅市の将来を担う児童・生徒が、「2032年未来の青梅」をテーマに、一人一台の学習用端末を活用した、オンライン上での他校との意見交換・交流を行い、市政運営に対して興味・関心を高めた。

小学生オンライン交流会 期日 : 7月25日(月)

参加者 : 各校代表64人

中学生オンライン交流会 期日 : 12月21日(水)

参加者 : 各校代表40人

(7) 青梅市教育委員会伝統文化奨励表彰

青梅市における伝統文化の継承、発展および児童・生徒の郷土愛の育成に資することを目的とし、青梅市の伝統芸能を継承する活動に取り組んでいる児童・生徒を表彰した。

被表彰者 21人

(8) 教員の負担軽減に向けた人材の配置

副校長を補佐する学校経営補佐または副校長補佐を小学校13校、中学校4校に各1人配置し、印刷や授業準備など教員の補助を行うスクール・サポート・スタッフを小学校1校に2人、小学校16校、中学校11校に各1人配置した。

さらに、部活動顧問教員を補助する「部活動外部指導員」を中学校11校に延べ49人配置し、部活動の技術指導や大会への引率等を職務とする「部活動指導員」を中学校9校に延べ22人配置した。

また、外国語活動等を高度な専門性を有する学校外の人材に一部の授業を任せることによって教員の負担を軽減する「特別非常勤講師」を5校に配置した。

(9) 研修委託

ア 教職員研修

小・中学校教科研究 1,080千円

イ 研究指定校

年 度	学 校 名	研 究 主 題
R3・R4	吹 上 小	自分の考えをもち、伝え合う児童の育成を目指して～確かな読みを育むための指導の工夫～
R3・R4	霞 台 中	「望ましい集団活動を通して、人間関係形成、社会参画、自己実現の3つの力を育む教育活動の実践」
R4・R5	第 一 小	身近な社会に目を向け、より良い未来を創る児童の育成 ～SDG sの視点に立った指導を通して～
R4・R5	第 二 小	幸せな学校づくり 学びの自覚を促す授業づくり ～学びは自分でつくる そして幸せな毎日をつくる～
R4・R5	吹 上 中	「学びの質を高めるICT機器の活用」 ～新しい評価に基づいた授業の工夫を通して～

(10) スクールカウンセラー

東京都のスクールカウンセラー活用事業により、全小・中学校に週1日のスクールカウンセラーが配置され、不登校やいじめ、問題行動等の改善に努めた。

2 不登校対策支援事業経費

(1) 適応指導教室（ふれあい学級）

ふれあい学級においては、小学生8人と中学生41人の計49人に対し、不安や悩みについての教育相談や習熟の程度に応じた学習指導を行うとともに体験学習を2回実施し、在籍校への復帰および社会的自立に向け支援を行った。

(2) 登校支援

登校支援室を設置し、各校の不登校児童・生徒への取組を確認するとともに、3人のスクールソーシャルワーカーが家庭を訪問するなどして、登校への働きかけを行った。

スクールソーシャルワーカーによる支援件数 (単位：件)

区 分	小 学 生	中 学 生	合 計
家 庭 訪 問	893	220	1,113
本 人 対 面	574	139	713
保 護 者 対 面	964	334	1,298
登 校 支 援	345	75	420
学 校 支 援	850	234	1,084
合 計	3,626	1,002	4,628

(3) 学校と家庭の連携推進事業

不登校等の生活指導上の課題に対応するため、東京都の「学校と家庭の連携推進事業費委託金」を活用し、4校へ家庭と子供の支援員の配置およびスーパーバイザーの派遣を行った。

(歳出 10 教 育 費)

3 英語特別指導関係経費

国際社会に生きるために必要なコミュニケーション能力の育成と国際理解の基礎を培うため、市立小中学校全校に、外国人英語指導助手を配置した。なお、適応指導教室にも同様に配置した。

4 教職員研修等経費

教職員の資質および指導力の向上を図るとともに、各校が特色ある教育課程を編成するために各種研修会等を実施した。

(1) 教職員研修等

(単位：回、人)

研修名	対象	回数	受講者数	目的・趣旨
校長研修	校長	1	27	学校の組織、運営および管理に関する研修を通して、校長に求められる資質や能力、専門性の向上を図るとともに、各学校における様々な教育課題に対応する能力を育成する。テーマ「法的側面からみるいじめ問題」
副校長研修 (教育経営研修)	副校長 主幹教諭	1	57	学校の組織、運営および管理に関する研修を通して、副校長に求められる資質や能力、専門性の向上を図るとともに、各学校における様々な教育課題に対応する能力を育成する。テーマ「学校経営計画の着実な実施に向けて」
教務主任会	教務主任	5	28	教務主任の職責や校内における教務主任の実務に関する研修、情報交換等を通して、教務主任としての資質や能力を高め、自覚を深めるとともに、教務主任としての力量の一層の向上を図る。 第3回は外部講師を招へい。テーマ「教務主任の在り方について(学校組織マネジメント・働き方改革の視点から)」
生活指導主任会	生活指導主任	11	28	青梅市の各小・中学校における生活指導上の諸問題の解決を図るために情報交換および研修を行い、具体的な問題の解決を図る。研修等を通して生活指導主任としての資質や能力を高め、自覚を深めるとともに、生活指導主任としての力量の一層の向上を図る。 第3回は講師を招へい。テーマ「青梅市の不登校児童・生徒の現状と対策」
若手教員育成 研修1年次	4年度 採用教員	10	24	新任教員に対して教員としての使命感・幅広い知見、実践的指導力等を習得させるとともに保護者・市民の期待や要請に応えるため、社会の変化に伴う教育課題の解決に対応できる資質の向上を目指す。
若手教員育成 研修2年次	3年度 採用教員	3	32	教材研究、指導計画の立案、評価等の検討および研究の進め方について実践的に研修を行い、2年目を迎えた教員の指導力および資質の向上を図る。
若手教員育成 研修3年次	2年度 採用教員	3	31	教材研究、指導計画の立案等の授業研究および、外部との連携・折衝力等の研修を行い、3年目を迎えた教員の指導力および資質の向上を図る。
市内視察研修	4年度 採用教員	1	24	市内教員として市の文化財等への見識を広げ、校外学習や青梅学における指導力の向上を図る。
中学校進路 指導主任会	進路指導主任	2	13	進路指導主任の職責を自覚し、各学校におけるキャリア教育の円滑な推進のために、各学校の取組についての情報交換や研修を通して、必要な資質や能力を高める。

研修名	対象	回数	受講者数	目的・趣旨
新任主幹教諭研修	4年度新任主幹教諭	1	6	主幹教諭の職責や学校の組織的な運営等に関する研修を通して、主幹教諭に求められる資質や能力、専門性の向上を図るとともに、将来管理職として学校経営を担う人材としての資質、能力を育成する。
人権教育研修	人権教育推進担当教諭	4	28	青梅市における学校・地域の実態や人権教育推進上の課題に即して、教育内容・方法の改善・充実を図るための研究・協議を行うとともに、教員の人権意識・人権感覚の啓発を推進する。また、資料集「人権教育プログラム」や人権教育推進校の研究成果の活用を図る。一部オンライン開催。
学校教育相談研修	4年度採用教員の希望者	1	44	学校における教育相談活動の充実、児童・生徒の側に立った授業の推進等、教育相談的手法を生かした教育活動の一層の充実を図り、多様化する問題行動や学校不適応等の予防と解決に向けた資質や能力の向上を図る。テーマ「教育相談所と学校との関わりについて」「不登校事例検討」
情報セキュリティ研修 (未受講者対象研修)	4年度転任教員 4年度採用教員	2	69	学校における情報資産を安全かつ適切に取り扱うための情報保護の重要性を理解し、基礎的な情報セキュリティ対策の理解・実践を図る。
情報セキュリティ研修 (管理職対象研修)	校副校長	1	55	市内外の情報セキュリティ動向や情報セキュリティ監査等について周知し、セルフチェックによる振り返りを実施することで、情報セキュリティ対策の継続的実践を図る。
特別支援教育理解研修	特別支援教育担当教諭等	1	127	特別支援教育に対する理解を深め、特別支援教育に必要な資質や能力の向上を図る。外部講師を招へい。テーマ「通常の学級における支援の充実を考える～環境の調整のためにできる連携支援とそれぞれの役割～」
情報教育推進委員会	情報教育推進委員	2	28	学習用端末の効果的な活用方法について検討し、基礎的な能力の育成や情報収集による教育の質的改善・充実を図る。令和4年度はICTを活用した授業を市の重点項目として設定。一部オンライン開催
水泳指導研修	水泳指導担当教諭	1	28	安全な水泳指導のあり方と事故防止について研修を実施するとともに都が実施した中央講習会の内容の伝達を通して、最新の水泳指導の考え方や進め方について伝達講習を実施し、円滑な水泳指導に資する能力の向上を図る。
普通救命講習	4年度採用教員の希望者	1	26	事故発生時に備え、普通救命講習（AED講習を含む。）を実施する。
教育課題研修	主幹教諭	2	35	4市1郡の共催事業として実施し、西多摩地域における教育課題について、その課題解決の方向や具体的な方策についての理解を深め、学校改善に資する。第1回テーマは「学校問題における法的側面をおさえた対応について」、第2回テーマは「教科指導におけるICTを活用した授業について」

研 修 名	対 象	回 数	受 講 者 数	目 的 ・ 趣 旨
中堅教諭等資質向上研修Ⅰ	在職期間が10年に達した教員	8	12	教育公務員特例法にもとづき、教諭等としての在職期間が10年に達した教員に対し、学習指導、生活指導・進路指導に関する指導力の向上、教育公務員としての資質向上のために研修を実施する。
特別支援教育コーディネーター研修	特別支援教育コーディネーター	2	53	東京都および青梅市内の各学校における特別支援教育の実施状況について理解するとともに、講義・演習、情報交換や協議を通してコーディネーターとして各校における特別支援教育を推進させるための資質や能力の育成を図る。外部講師を招へい。テーマ「特別支援教育コーディネーターの役割」
外国語教育担当者連絡会	外国語活動・外国語担当教諭	3	27	AETの効果的な活用等、外国語科、外国語活動の充実を図る。一部、オンラインにて開催。
柔道（武道）研修	保健体育科教諭	1	10	中学校保健体育科の体育分野の内容「武道」について、基礎的な知識や技能等に関する柔道研修を実施し、教員の指導力の向上を図る。安全への配慮や受け身や技について実技研修を実施。

(2) 校内研修

- ア 教育目標を達成するため、各学校が児童・生徒の実態に応じた教育課題を取り上げ、実践研究を中心に校内研修を実施した。
- イ 警察等と連携し、薬物乱用防止教室を全校で実施した。

(3) その他の研修

学校における様々な教育課題への対応や、教員の指導力向上を図ることを目的とし、次の委員会を設置した。

- ア 人権教育推進委員会
- イ 道徳教育推進委員会
- ウ 学力向上推進委員会
- エ 情報教育推進委員会
- オ 健康体力向上推進委員会（兼食育リーダー連絡会）

5 学校運営連絡協議会経費

新型コロナウイルス感染拡大防止により、学校行事や授業参観が制限される中、学校運営連絡協議会および学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の実施による市民の学校運営への参画等を通して、学校と地域との連携の推進を図った。

また、各学校における自己評価とともに、学校関係者評価を実施し、学校評価結果の公表を行うとともに、学校運営や教育活動の状況について説明し、保護者、地域の教育活動への理解に努めた。

6 小・中学生の主張大会開催経費

第18回青梅市小・中学生の主張大会の開催

将来の夢や生き方、身近な生活や社会に対する考え方、郷土への思いなどをテーマに、市内在住小学5・6年生および中学生から2,532点の応募があった。1次、2次審査を通過した、小学生6人、中学生10人の計16人が発表し、発表内容により、青梅市長賞、青梅市教育委員会賞、審査委員特別賞を授与した。

発表者の様子については、後日、指導室からオンラインで限定配信を行い、学校関係者等が視聴できるようにした。

- (1) 期 日 12月3日(土)
 (2) 会 場 文化交流センター
 (3) 受賞者

ア 青梅市長賞

	人数	学 校 名	学 年	氏 名	題 名
小学生	1	新町小	6年	鈴木 颯真	命と友達
中学生	2	第二中	2年	力丸 楓	過去の教え
		第三中	3年	大前 莉子	私の思い描く選挙の未来

イ 青梅市教育委員会賞

	人数	学 校 名	学 年	氏 名	題 名
小学生	2	第二小	6年	郡司 春奏	国際理解で繋がる世界
		河辺小	6年	下平 愛莉	言葉は凶器
中学生	2	第二中	2年	大貫 翠	今を大事にして
		第一中	2年	藤倉 真央	安全な未来をつくっていくために

ウ 審査委員特別賞

	人数	学 校 名	学 年	氏 名	題 名
小学生	3	新町小	5年	馬場 美桜	親切
		第七小	6年	板垣 杏奈	フセギのワラジをいつまでも
		河辺小	6年	松崎 播磨	目標が第一歩
中学生	6	霞台中	2年	後藤 愛奈	国境を越えて
		霞台中	1年	畑中 龍弥	青梅の未来に小さな提案
		霞台中	2年	市川 くらら	自分らしいとは
		第三中	3年	関 瑠麻	障害者に対する偏見のない社会を目指して
		新町中	2年	一之宮 美空	誰もが気持ちよく過ごせる学校生活に向けて
		第三中	3年	駒田 光咲	将来の夢

7 学びと心の育成事業経費

学力向上・いじめ防止を主な目的とし、地域と学校に誇りと夢をもって、たくましく次代を切り開いていく児童・生徒を育成するため、各学校の裁量を生かした「学びと心の育成事業」を通して、郷土に根ざした特色ある教育活動の推進を図った。

(1) 小学校

学校名	事業名	実施内容
第一小	①「学校ふるさと」事業 ②「学力向上」事業 ③「登校支援」事業	・青梅学（自然・産業・伝統文化体験） ・学力向上・読書活動 ・登校支援
第二小	「学校大好き、地域大好き、青梅大好き」かがやけ 二小の子！	・青梅学（自然体験） ・学力向上・読書活動 ・登校支援
第三小	学力向上推進のための人材配置、学習環境・ICT環境の整備改善、青梅学の推進、表現活動の推進、読書活動の推進	・学力向上・読書活動 ・環境整備 ・表現活動（和太鼓、管楽器、ダンス） ・青梅学（栽培活動・自然体験）
第四小	豊かな情操とたくましい体をはぐくむ教育活動の充実	・表現活動（金管バンド演奏） ・環境整備・清掃活動 ・学力向上・読書活動・体力向上 ・青梅学（栽培活動・自然体験）
第五小	「五小 学びと心プロジェクト」～一人一人のよさが生き、お互いを高め合える児童の育成～	・学力向上 ・青梅学（産業・伝統文化体験） ・いじめ防止・登校支援 ・人権教育・キャリア教育
第六小	三田っ子育成推進事業～地域に根ざした学校、児童の育成を目指して～	・学力向上 ・青梅学（自然・産業・伝統文化体験） ・環境整備
第七小	学力向上を目指し、特色あふれる地域との連携を活かしたプロジェクト	・学力向上・読書活動・体力向上 ・防災教育（避難所開設訓練） ・青梅学（栽培体験・自然体験） ・環境整備
成木小	生き生きと個性や能力を発揮する児童の育成	・表現活動（ブラスバンド） ・青梅学（栽培体験・自然体験）
河辺小	一人一人が輝く 河辺小学校～向上心とその基盤となる自己肯定感を育む～	・学力向上 ・環境教育・動物飼育 ・登校支援
新町小	「学び高め合う新町の子供たち」学力向上を図るとともに、豊かな心、健やかな体力を育み、たくましく生きる力を高める	・学力向上・授業改善 ・登校支援
霞台小	子供の学びと心を豊かにする教育活動の推進	・いじめ防止・登校支援 ・学力向上
友田小	友田小学校学びと心の育成プラン	・登校支援 ・学力向上・読書活動・体力向上 ・青梅学（自然・産業・伝統文化体験） ・安全指導・環境整備

学校名	事業名	実施内容
今井小	今井小学校 学びと心の育成事業「自主・自律の基礎を養う～非認知能力を育む教育環境の構築～」	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上・読書活動 ・いじめ防止・登校支援 ・表現活動（金管バンド、楽器の充実） ・青梅学（自然体験）
若草小	「豊かな学びの場 わかくさ」づくりプロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・表現活動（金管バンド・和楽器） ・いじめ防止・登校支援 ・環境整備
藤橋小	「学び高めあい、伸びる藤橋小の子供たち」学力向上を図るとともに、豊かな心、健やかな体力をはぐくみ、たくましく生きる力を高める	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上・読書活動・体力向上 ・環境教育・動物飼育 ・いじめ防止・登校支援
吹上小	児童の体験を重視した学力・体力向上と心の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上・体力向上 ・青梅学（栽培体験・自然体験）
東小	心わくわく「おしゃれ村」体験2022	<ul style="list-style-type: none"> ・農業・園芸体験 ・調理・創作活動 ・学力向上

(2) 中学校

学校名	事業名	実施内容
第一中	青梅一中 学びと心の育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上・体力向上 ・環境整備 ・生徒会活動
第二中	学びと心の育成事業推進委員会「育もう 輝く希望の芽」	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上・読書活動 ・登校支援
第三中	キラリ振る舞い三中生育成プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上 ・農業・園芸体験 ・いじめ防止（心の相談アンケート）
西 中	青梅市立西中学校・学びと心の育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育・安全教育 ・学力向上・読書活動・体力向上
第六中	主体的・対話的で深い学びを実現し、若竹のように伸びゆく六中生	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上・読書活動 ・青梅学（自然・産業・伝統文化体験）
第七中	七中心豊かな人材育成活動（学力向上、環境整備、体力向上・地域の人材活用）	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上・体力向上 ・福祉体験 ・環境教育・伝統文化体験
霞台中	青梅市立霞台中学校「花いっぱい笑顔いっぱい霞台」活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上 ・園芸体験 ・健全育成
吹上中	吹上中学校学びと心の育成事業「居場所づくり、絆づくり、感性豊かな吹上生の育成」	<ul style="list-style-type: none"> ・学力向上・読書活動 ・環境整備・健全育成 ・環境教育・地域貢献 ・いじめ防止・登校支援
新町中	すすんで学び、美しい心を育て、健康な心身をはぐくむ新町中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・体力向上 ・環境整備 ・登校支援
泉 中	Heart & Learn IZUMI	<ul style="list-style-type: none"> ・環境教育 ・いじめ防止・登校支援 ・学力向上・読書活動

学校名	事業名	実施内容
東 中	学びと心の体験活動	<ul style="list-style-type: none"> ・体力向上（剣道講師） ・園芸体験 ・福祉体験

8 学力向上対策事業経費

(1) 放課後等の補習事業「ステップアップクラス」

「青梅市学力向上対策事業」として、小学校16校・中学校10校で、放課後または長期休業等に「ステップアップクラス」を実施した。

(2) 中学校3年生向け受験対策事業「スタディ・アシスト」

「青梅市学力向上対策事業」として、文化交流センターおよび福祉センターで「スタディ・アシスト」を実施した。

実施回数 56回

参加者数 59人

9 教育情報システム経費

(1) G I G Aスクール構想の推進

G I G Aスクール構想にもとづく一人一台の学習用端末の活用を推進するため、利用状況に応じて回線契約の変更を行い、学校におけるインターネット環境の改善を図った。

区 分	金 額	説 明
通 信 運 搬 費	4,078千円	一人一台の学習用端末の活用にかかる回線使用料
委 託 料	2,178千円	回線契約変更に伴う設定変更委託料

(2) コンピュータ機器の整備

区 分	金 額	説 明
電 子 計 算 機 器 賃 借 料	33,257千円	パソコン、プリンタ等

○ 学 校 給 食 費 （1,039,275,718円） [学校給食センター]

1 給食センター経費

(1) 青梅市立学校給食センター運営審議会委員

開催回数 1回

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 百 合 陽 子	教育委員会委員		清 水 省 吾	知 識 経 験 者	
関 谷 望	学 校 長		片 平 潤 一		
神 尾 健 彦			田 中 三 広		
○ 高 橋 章 次			松 澤 義 明	保 護 者 代 表	7.1退任
青 山 隆 志			黒 米 正 典		7.1退任
		平 岡 康 男	8.4就任		
		星 野 晃 一 郎	8.4就任		

任期：令和3年9月1日～令和5年8月31日 ◎は会長、○は副会長

(2) 給食人員、学校給食費（保護者負担額）等（人員は令和4年5月1日現在）

区分		給食人員	月額	年間給食基本回数	給食期間
小学校	低学年	6,005人	3,850円	185回	4.7~3.22
	中学年		4,100円		
	高学年		4,350円		
中学校		3,439人	4,900円	180回	4.8~3.23
合計		9,444人			

(3) 給食材料費（単位：日、千円）

給食提供期間	学校給食センター稼働日数	金額
4.7~3.23	200	455,604

2 新学校給食センター建設経費

(1) 債務負担行為にもとづく実施設計・詳細設計（単位：千円）

委託名称	委託内容	契約金額	令和4年度支払額	令和5年度支払予定額	令和6年度支払予定額	受注者	契約工期
青梅市新学校給食センター基本および実施設計委託	新学校給食センター整備事業に伴う基本設計および実施設計委託	63,690	19,100	0	44,590	(株)楠山設計	4.9.21 ~ 6.7.31

(2) 測量委託（単位：千円）

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約工期
登記書類作成委託	新学校給食センター建設用地の測量および地積更正、分筆等に伴う登記資料作成委託	434	持田設計(株)	4.8.22 ~
用地測量委託		719		5.3.31

(3) 調査委託（単位：千円）

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約工期
アスベスト含有調査委託	旧根ヶ布調理場解体に伴う、躯体のアスベスト含有調査	394	日本環境分析センター(株)	5.1.31 ~ 5.3.30

○ 私立学校費 (414,751,724円)

[子育て推進課]

私立幼稚園等の園児の保護者の負担を軽減し、幼児教育の振興を目的として園児の保護者に対し補助金を交付した。

幼稚園教員の資質向上を目的とした研修、心を育む保育の充実・向上を目的とした事業、教材等の整備など、幼児教育の充実を図ることを目的とした補助金および私立幼稚園への就園促進を目的とした未就園児事業を行うための補助金を私立幼稚園協会に交付した。

市内私立幼稚園（幼稚園型認定こども園を含む）（令和4年5月1日現在、単位：人）

園名	設置主体	園長名	所在地	園児定員	実員
青梅幼稚園	学校法人	横山牧人	河辺町7-2-3	100	59
四恩幼稚園	学校法人	築山滋	天ヶ瀬町1032	185	101
福島学園幼稚園	学校法人	福島賢	千ヶ瀬町6-763	400	84
聖母幼稚園	学校法人	富永七重	勝沼1-197-1	150	35
青梅あけぼの幼稚園	学校法人	大谷唯信	梅郷3-904-3	100	31
ねむのき幼稚園	個人	塩野治	新町2-33-4	245	92
合 計				1,180	402

※ 園児定員は幼稚園部分のみの定員を記載。

1 私立幼稚園助成経費

(1) 青梅市私立幼稚園協会補助金

(単位：千円)

名 称	補助金額	備考（補助上限）
私立幼稚園協会教員研修補助金	1,440	教員1人当たり24,000円×60人
私立幼稚園協会心を育む保育実施補助金	773	施設割 1園100,000円×6園 園児数割 1人400円×433人
私立幼稚園教育環境整備費補助金	946	施設割 1園100,000円×6園 園児数割 1人800円×433人
私立幼稚園就園促進事業補助金	1,152	事業1回 当 たり 8,000円×144回

(2) 青梅市私立幼稚園等園児の保護者に対する補助金

ア 私立幼稚園等園児保護者補助金

私立幼稚園、認定こども園または幼稚園類似の幼児施設の園児の保護者の経済的負担を軽減するため、市民税の所得割額等に応じ6階層に分類し、補助金を交付した。

(ア) 総括表

(単位：人、千円)

区 分	対象園児数	市 補 助	都 補 助	合 計	
市 内	新制度移行幼稚園	229	9,074	5,147	14,221
	認定こども園	147	5,366	2,928	8,294
	類似幼児施設	6	756	1,512	2,268
市 外	未移行幼稚園	115	4,450	1,984	6,434
	新制度移行幼稚園	122	3,246	2,468	5,714
	認定こども園	7	155	128	283
	類似幼児施設	1	8	0	8
合 計	627	23,055	14,167	37,222	

(イ) 所得階層別交付内訳

(単位：人、千円)

階 層 区 分	対 象 園 児 数	交 付 額
生活保護世帯 市民税所得割非課税世帯のうち ひとり親等世帯	10	536
市民税所得割非課税世帯 市民税所得割額が77,100円以下の 世帯のうち、ひとり親等世帯	26	1,552
市民税所得割額が 77,100円以下の世帯	32	2,183
市民税所得割額が 211,200円以下の世帯	349	19,763
市民税所得割額が 256,300円以下の世帯	91	5,378
市民税所得割額が 256,300円を超える世帯	119	7,810
合 計	627	37,222

(ウ) 年齢別交付内訳

(単位：人)

年 齢	市 内			市 外				合 計
	新制度 幼稚園	認 定 こども園	類 似 幼児施設	未移行 幼稚園	新制度 幼稚園	認 定 こども園	類 似 幼児施設	
5 歳 児	67	52	6	46	42	4	0	217
4 歳 児	74	41	0	26	39	2	0	182
3 歳 児	57	36	0	33	27	1	1	155
満 3 歳 児	31	18	0	10	14	0	0	73
合 計	229	147	6	115	122	7	1	627

(歳出 10 教 育 費)

イ 私立幼稚園等入園料補助金

私立幼稚園、認定こども園または幼稚園類似の幼児施設の園児の保護者の入園時の経済的負担を軽減するため、入園料補助金を交付した。(単位：人、千円)

年 齢	対 象 園 児 数	補 助 単 価	交 付 額
5 歳 児	10	10,000円	98
4 歳 児	19		172
3 歳 児	72		706
満 3 歳 児	71		682
合 計	172		1,658

※ ただし、入園料が補助金額を下回る場合には、入園料の額を限度額とする。

ウ 幼稚園施設等利用費補助金

私立幼稚園等の園児の保護者の保育料の負担を軽減するため、幼稚園施設等利用費補助金を交付した。(対象となる園児は、幼稚園に通園する園児で、新制度に移行した幼稚園、認定こども園および幼稚園類似の幼児施設に通園する園児は対象とならない。)(単位：人、千円)

年 齢	対 象 園 児 数	補 助 単 価	交 付 額
5 歳 児	51	308,400円	15,729
4 歳 児	30		8,275
3 歳 児	33		8,558
満 3 歳 児	10		2,044
合 計	124		34,606

※ ただし、保育料が補助金額を下回る場合には、保育料の額を上限とする。

エ 実費徴収にかかる補足給付事業費補助金

私立幼稚園等の園児で、市民税所得割額が77,100円以下の世帯または全所得階層の第3子以降の子どもに対し、副食材料費の一部を月額4,500円の範囲で交付した。(対象となる園児は、幼稚園に通園する園児で、新制度に移行した幼稚園、認定こども園および幼稚園類似の幼児施設に通園する園児は対象とならない。)

(単位：人、千円)

年 齢	対 象 園 児 数	交 付 額
5 歳 児	5	179
4 歳 児	3	107
3 歳 児	6	160
満 3 歳 児	1	33
合 計	15	479

オ 預かり保育利用費補助金

私立幼稚園等の園児の保護者の預かり保育料の負担を軽減するため、保育の必要性の認定を受けた園児を対象に、利用日数に応じて日額 450 円、月額 11,300 円（満 3 歳児は非課税世帯のみ対象で月額 16,300 円）の範囲で補助金を交付した。

（単位：人、千円）

年 齢	対 象 園 児	交 付 額
5 歳 児	64	2,484
4 歳 児	39	1,469
3 歳 児	42	1,620
満 3 歳 児	0	0
合 計	145	5,573

(3) 原油価格・物価高騰対応給付金

燃料費や食費等の物価が高騰し、施設運営に大きな影響を受けた私立幼稚園等へ給付を行った。

（単位：施設、千円）

実施回	施 設 数	補助金額	備 考
第一回 (上半期分)	5	500	私立幼稚園 4 園、類似幼児施設 1 園
第二回 (下半期分)	5	1,000	
合 計	10	1,500	

(4) 送迎バス等安全対策支援事業補助金

子どもの安心安全を確保するために私立幼稚園が実施した送迎バスの置き去り防止および送迎バス以外の事故防止に向けた取り組みにかかる事業に対し、補助金を交付した。

（単位：千円）

園 名	補 助 金 額	購 入 備 品 等
青 梅 幼 稚 園	176	置き去り防止のための安全装置
聖 母 幼 稚 園	293	
ね む の き 幼 稚 園	174	
合 計	643	

2 私立幼稚園事業経費

(1) 施設型給付費負担金

（単位：人、千円）

区 分	延人数	金 額	
1 号認定	青 梅 幼 稚 園	689	65,776
	青 梅 あ け ぼ の 幼 稚 園	375	39,101
	聖 母 幼 稚 園	430	43,645
	福 島 学 園 幼 稚 園	1,033	79,375
	市 外 幼 稚 園	1,343	85,289
合 計	3,870	313,186	

（歳出 10 教 育 費）

(2) 保育士等処遇改善臨時特例事業交付金

(単位：施設、千円)

施設数	補助金額
4	3,024

3 新型コロナウイルス対策私立幼稚園支援事業経費

安全安心な幼児教育環境の整備のために私立幼稚園が実施した新型コロナウイルス感染症対策事業に対し、補助金を交付した。

(単位：千円)

園名	補助金額	購入備品等
青梅幼稚園	499	マスク、消毒液、ペーパータオル、パーテーション、体温計、空気清浄機等
四恩幼稚園	500	
福島学園幼稚園	500	
聖母幼稚園	402	
青梅あけぼの幼稚園	93	
ねむのき幼稚園	31	
合計	2,025	

小 学 校 費

1, 370, 855, 029円

○ 小 学 校 総 務 費 (1, 057, 923, 745円)

[教育総務課]

1 学校管理経費

新型コロナウイルス感染症の影響により年度内に完成しなかった卒業アルバムの経費として各学校に配当している学校管理経費印刷製本費のうち一部経費を繰越した。

前年度繰越事業（繰越明許費）

（単位：千円）

学 校 名	金 額	3 年 度 支 払 額	4 年 度 支 払 額	計
成 木 小	22	0	22	22
若 草 小	12	0	12	12
合 計	34	0	34	34

2 教育振興経費

新型コロナウイルス感染症の影響により事業が完了しなかった学校について、経費を繰越した。

前年度繰越事業（繰越明許費）

（単位：千円）

事業名称	金 額	3 年 度 支 払 額	4 年 度 支 払 額	計
卒業アルバム等 保護者負担助成金	2,084	1,892	180	2,072

3 学校施設整備経費

(1) 委託業務

（単位：千円）

委 託 名 称	委 託 内 容	契約金額	受 注 者	契約期間
第六小学校ほか3校 トイレ改修設計委託	第六小、第七小、今井小、第七中の校舎の既存トイレの改修に伴う実施設計（小学校分）	7,623	㈱綜企画設計 西東京支店	5.20 ～1.31
第一小学校および 西中学校校舎 外壁等改修設計委託	第一小、西中の校舎外壁および屋上防水改修設計（小学校分）	2,937	㈱空間デザイン 東京事務所	7.8 ～2.28
吹上小学校ほか2校校舎 外壁等改修設計委託	吹上小、第二中、霞台中の校舎外壁および屋上防水改修設計（小学校分）	2,768	㈱青島裕之建築 設計室	7.8 ～2.28
河 辺 小 学 校 外壁および屋上防水改修 工 事 監 理 委 託	校舎外壁および屋上防水改修工事監理	1,760	㈱S・Kアート デザインオフィス	7.5 ～3.17
第一小学校ほか4校 アスベスト含有調査委託	第一小、吹上小、第二中、西中、霞台中のアスベスト含有が疑われる建材のアスベスト含有分析調査（小学校分）	1,605	㈱静環検査センター 東京支店	10.28 ～2.28

（歳出 10 教 育 費）

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
第六小学校ほか9校 アスベスト含有調査委託	第六小、第七小、今井小、第三中、西中、第六中、第七中、霞台中、吹上中、泉中のアスベスト含有が疑われる建材のアスベスト含有分析調査(小学校分)	637	(株)静環検査センター 東京支店	11.18 ～3.10
合計	6件	17,330		

(2) 整備工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
河辺小学校校舎外壁 および屋上防水改修工事	校舎の外壁および屋上防水改修工事	127,457	(株)ナガサワ	6.21 ～3.17
河辺小学校校舎外壁 および屋上防水改修に 伴う電気設備改修工事	校舎の外壁および屋上防水改修に伴う電気設備改修工事	2,761	(有)中野電気	6.28 ～2.28
河辺小学校校舎 バルコニー手摺等 改修工事	校舎のバルコニー手摺、雨水堅樋および昇降口の鋼製建具ならびに駐輪場屋根等の改修工事	38,280	(有)鈴木貞男工務店	6.28 ～12.14
今井小学校校 屋内運動場非構造部材 落下防止対策工事	屋内運動場のバスケットゴール、舞台吊物等の非構造部材落下防止対策工事	8,549	井戸鉄建(株)	11.29 ～3.17
今井小学校屋内運動場 照明LED化工事	屋内運動場アリーナ、舞台、諸室等の照明改修工事	6,809	昭和工業(株) 東京営業所	11.18 ～3.17
霞台小学校 プール塗装改修工事	既設プールおよび既設低学年用プールの塗装改修工事	7,040	(株)ナガサワ	4.19 ～7.15
合計	6件	190,896		

(3) その他小学校施設整備工事

(単位：千円)

学校名	工事内容	契約金額
第二小	校舎および屋内運動場非常照明改修工事ほか2件	3,035
第三小	校庭補修工事	990
第六小	自動火災報知設備複合受信機交換工事	1,298
成木小	廊下天井扇風機取付工事	504
河辺小	普通教室ランドセル棚改修工事ほか2件	2,838
霞台小	プールろ過機周り等配管改修工事ほか3件	3,204
友田小	校舎非常照明等改修工事	894
吹上小	特別支援教室整備工事ほか2件	3,436
その他	消防設備改修工事ほか5件	5,306
合計	23件	21,505

(4) 翌年度繰越事業（繰越明許費）

ア 委託業務

(単位：千円)

委託名称	予算額	4年度支払額	翌年度繰越額	計
吹上小学校 校舎外壁および 屋上防水改修工事 監理委託	3,892	0	3,892	3,892

イ 整備工事

(単位：千円)

工事名称	予算額	4年度支払額	翌年度繰越額	計
吹上小学校 校舎外壁および 屋上防水改修工事	162,188	0	162,188	162,188
第六小学校 トイレ改修工事	106,319	0	106,319	106,319
第七小学校 トイレ改修工事	106,773	0	106,773	106,773
今井小学校 トイレ改修工事	98,006	0	98,006	98,006
合計	473,286	0	473,286	473,286

(5) 前年度繰越事業（繰越明許費）

ア 委託業務

(単位：千円)

委託名称	委託内容	金額	3年度 支払額	4年度 支払額	受注者	契約期間
藤橋小学校および 泉中学校校舎 外壁等改修工事 監理委託	校舎外壁および屋上 防水改修工事監理 (小学校分)	1,389	0	1,389	(株)S・Kアー トデザイン オフィス	7.5 ～2.28

イ 整備工事

(単位：千円)

工事名称	工事内容	金額	3年度 支払額	4年度 支払額	受注者	契約工期
藤橋小学校 校舎外壁および 屋上防水改修工事	校舎の外壁およ び屋上防水改修 工事	94,618	0	94,618	(株)マルリョ ウ	6.17 ～2.28
藤橋小学校校舎 外壁および屋上 防水改修に伴う 電気設備改修工事	校舎の外壁およ び屋上防水改修 に伴う電気設備 改修工事	3,434	0	3,434	昭和工業(株) 東京営業所	7.8 ～2.28
藤橋小学校 校舎屋上 手摺等改修工事	校舎の屋上手摺 および堅樋等の 撤去・新設工事	12,988	0	12,988	豊友建設(株)	8.2 ～12.5
友田小学校 トイレ改修工事	校舎内トイレの 床、壁、天井、ト イレブース、給排 水衛生設備等の 改修工事	70,547	0	70,547	岩浪建設(株)	5.17 ～1.10
友田小学校 トイレ改修に伴う 屋上防水改修工事	トイレの改修に 伴う屋上防水改 修工事	1,152	0	1,152	(株)原美装	7.28 ～9.16

(歳出 10 教育費)

工事名称	工事内容	金額	3年度 支払額	4年度 支払額	受注者	契約工期
藤橋小学校 トイレ改修工事	校舎内トイレの 床、壁、天井、ト イレブース、給排 水衛生設備等の 改修工事	81,386	0	81,386	豊友建設(株)	5.13 ～1.10
第七小学校 特別教室等 空調機整備工事	特別教室等への 空調機設置、老朽 化した管理諸室 等の空調機改修 および受変電設 備等の改修工事	66,693	0	66,693	飯沼電気(株) 西支店	6.10 ～1.13
吹上小学校 特別教室等 空調機整備工事	特別教室等への 空調機設置、老朽 化した管理諸室 等の空調機改修 および受変電設 備等の改修工事	59,699	0	59,699	(株)富田電気	6.14 ～11.30
合計	8件	390,517	0	390,517		

4 新型コロナウイルス対策学校施設整備経費

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、未改修の職員用トイレおよび学童保育に近接したトイレの洋式化等を実施し、教育環境の改善を図った。

修繕

(単位：千円)

修繕名称	修繕内容	契約金額	受注者	契約期間
第一および第五小学校 職員トイレ等新型コロナ ウイルス感染症対策修繕	職員トイレ等の洋式化、換 気設備等の改修、スイッチ 類の非接触化および抗ウイ ルス性材質への更新	12,999	東光プラント(株)	11.22 ～3.17
第三および成木小学校 職員トイレ等新型コロナ ウイルス感染症対策修繕	職員トイレ等の洋式化、換 気設備等の改修、スイッチ 類の非接触化および抗ウイ ルス性材質への更新	9,603	師岡設備工業(株)	11.15 ～3.17
合計	2件	22,602		

5 新型コロナウイルス対策学校における感染症対策支援事業経費

児童・生徒の安心安全な学習環境を確保し、教育活動を着実に実施するため、学校の感染症対策および児童・生徒の学びの保障に必要な物品等を整備した。

(1) 新型コロナウイルス対策学校における感染症対策支援事業

(単位：千円)

学校名	金額	主な整備品等
第一小	210	トナーカートリッジ等
第二小	280	飛沫防止パーテーション等
第三小	280	ビブス等
第四小	210	空気清浄機集塵脱臭フィルター等
第五小	210	飛沫防止パーテーション等
第六小	140	トナーカートリッジ等
第七小	140	ミニキーボード等

学 校 名	金 額	主な整備品等
成 木 小	140	非接触式体温計等
河 辺 小	210	カラーコーン等
新 町 小	271	トナーカートリッジ等
霞 台 小	209	空気清浄機フィルター等
友 田 小	140	タッチペン等
今 井 小	210	手指消毒液等
若 草 小	210	フオールディングテーブル等
藤 橋 小	138	加湿器等
吹 上 小	140	サーキュレーター等
東 小	140	飛沫防止パーテーション等
合 計	3,278	

(2) 前年度繰越事業（繰越明許費）

（単位：千円）

学 校 名	金 額	3年度 支払額	4年度 支払額	主な整備品等
第 一 小	1,350	0	1,350	ワイヤレスマイク、展示板等
第 二 小	1,799	0	1,799	飛沫防止パーテーション、WEBカメラ等
第 三 小	1,800	0	1,800	手指消毒液、網戸等
第 四 小	1,350	0	1,350	空気清浄機、暗幕等
第 五 小	1,350	0	1,350	二酸化炭素測定器、WEBカメラ等
第 六 小	900	0	900	非接触式検知器、網戸等
第 七 小	900	0	900	飛沫防止パーテーション、網戸等
成 木 小	900	0	900	空気清浄機、網戸等
河 辺 小	1,350	0	1,350	飛沫防止パーテーション、非接触式体温計等
新 町 小	1,799	0	1,799	空気清浄機、顕微鏡カメラ等
霞 台 小	1,350	0	1,350	空気清浄機、網戸等
友 田 小	899	0	899	二酸化炭素測定器、ワイヤレスマイク等
今 井 小	1,350	0	1,350	電子黒板、展示板等
若 草 小	1,350	0	1,350	二酸化炭素測定器、液晶テレビ等
藤 橋 小	900	0	900	空気清浄機、二酸化炭素測定器等
吹 上 小	900	0	900	非接触体温計、電子黒板等
東 小	900	0	900	飛沫防止パーテーション、WEBカメラ等
合 計	21,147	0	21,147	

（歳出 10 教 育 費）

○ 小 学 校 学 務 費 (88,379,381円)

[学務課]

1 保健衛生経費

(1) 各種検診実施状況

(単位：人)

検 診 名	対 象	受診者	受 診	結 果	等
結 核 検 診	全 学 年	5,385	精密検査受診者 6	要医療・観察	0
心 臓 病 検 診	1 学 年	843	二次受診者 13	心電図異常 要医療・観察	21 28
耳鼻咽喉科検診	全 学 年	5,332		要医療・観察	2,443
眼 科 検 診	全 学 年	5,338		要医療・観察	658
腎臓病等検診 (尿検査)	全 学 年	5,419	二次受診者 30	三次受診者 腎臓病 糖尿病	3 2
歯 科 検 診	全 学 年	5,353		永久歯のう歯経験者	561
脊柱・胸郭および 四肢の検査	全 学 年	5,079		脊柱・胸郭・四肢異常	29
	5 学 年 (モアレ検査)	906	二次受診者 9	要医療・観察	49

(2) 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度加入状況

(単位：円、人、千円)

対 象	種 別	掛金単価	加入者数	金 額
全学年	一般・準要保護児童	935	5,357	5,009
	要 保 護 児 童	55	100	5
	追 加 加 入 者	935	2	2
	合 計		5,459	5,016

(3) 翌年度繰越事業（事故繰越）

(単位：千円)

事 業 名 称	支出負担行為額	4 年度支払額	翌年度繰越額	計
保 健 衛 生 経 費	64	0	64	64

2 就学困難児童就学奨励経費

(単位：人、千円)

区 分	人 員	金 額	区 分	人 員	金 額
学 用 品 費	611	8,009	林 間 ・ 移 動 教 室 費	155	1,677
特 別 扶 助 費	139	4,297	医 療 費	1	0
給 食 費	605	21,193	通 学 費	6	130
校 外 活 動 費	494	1,344	合 計		36,650

○ 小学校特別支援教育費 (57,024,698円)

[学務課]

特別支援学級（知的障害、言語・難聴、情緒障害）経費

1 児童宿泊学習

宿泊を通して基本的な生活習慣を身に付けさせ、身辺自立の確立を図るとともに、
集団生活の中で協調性・自主性を伸ばすことを目的として実施した。

(単位：人、千円)

学校名	種別	参加児童数	宿 泊 地	金 額
第一小	知 的	20	東京都江東区 6.30～7.1	300
第三小		35	山梨県北杜市 9.28～9.29	266
第四小		37	東京都八王子市 10.20～10.21	484
第二小	情 緒	51	山梨県南都留郡鳴沢村 10.20～10.21	676
吹上小		43	東京都八王子市 10.23～10.24	400
合 計		186		2,126

若草小（情緒）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

2 特別支援学級（通級による指導）への通級状況

(令和4年5月1日現在、単位：人)

学校名	種別	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合 計
河 辺 小	難 聴	0	2	0	1	2	1	6
	言 語	4	9	16	18	11	4	62
合 計		4	11	16	19	13	5	68

(歳出 10 教 育 費)

3 特別支援教室の利用状況

(令和4年5月1日現在、単位：人)

学校名	区分	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
第四小	拠点校	2	3	7	3	6	4	25
第七小	巡回校	1	0	0	0	1	0	2
成木小	巡回校	0	1	0	0	0	0	1
吹上小	巡回校	0	2	3	9	6	1	21
第六小	拠点校	2	2	4	1	1	1	11
第一小	巡回校	2	2	0	3	4	8	19
第五小	巡回校	5	3	1	4	10	3	26
霞台小	拠点校	2	4	4	3	5	6	24
新町小	巡回校	2	9	4	4	3	9	31
若草小	巡回校	0	2	1	5	5	1	14
友田小	拠点校	1	4	4	1	2	2	14
第二小	巡回校	2	1	0	4	0	1	8
河辺小	巡回校	2	3	1	6	6	5	23
藤橋小	拠点校	2	1	5	2	2	5	17
第三小	巡回校	3	3	1	4	4	3	18
今井小	巡回校	1	2	4	0	1	1	9
合計		27	42	39	49	56	50	263

○ 小学校指導費 (167,527,205円)

[指導室]

1 各種行事实施等経費

各種行事委託

(単位：千円)

区 分	金 額	備 考
音楽鑑賞教室	985	福生市民会館(6.17)
諸行事児童派遣	455	各種大会参加費等
合計	1,440	

2 移動教室実施経費

(1) 移動教室児童保護者助成

小学校6年生を対象とした移動教室の実施に際し、保護者負担の軽減を図るため、助成金を支給した。

目的地	実施校数	人 員	助成単価	金 額
日光方面	15校	863人	21,000円	18,157千円
富士五湖方面	1校	62人	21,000円	1,302千円
合計	16校	925人		19,459千円

※ 小規模校は23,000円

(2) 青梅を学ぼう宿泊助成

小学校5年生を対象とした青梅学の実施に際し、保護者負担の軽減を図るため、上限10,000円として助成金を支給した。

目的地	実施校数	人員	助成単価	金額
御岳山	16校	910人	10,000円	8,079千円

(3) 移動教室取消料助成

新型コロナウイルス感染拡大防止のため移動教室等への参加を取りやめた児童の取消料に対し、保護者負担の軽減を図るため、助成金を支給した。

目的地	該当校数	人員	金額
御岳山	3校	11人	48千円

3 教育情報システム経費

(1) コンピュータ機器の整備

区分	金額	説明
電子計算機器賃借料	39,753千円	パソコン、プリンタ等

(2) ICT支援員の配置

市内全小学校に、ICT支援員の配置を行った。

区分	金額	説明
委託料	17,741千円	全576回

(3) 前年度繰越事業（繰越明許費）

（単位：千円）

名称	3年度支払額	4年度支払額	説明
教員用学習用端末の購入	0	4,141	追加分93台

4 教材整備経費

（単位：千円）

区分	金額	説明
教育振興経費	19,035	
備品購入費	19,035	
図書購入費	11,535	図書室用図書（児童・職員用）
教材等購入費	7,500	
教材等	6,684	楽器、糸鋸機械、体操マット等
理科教育教材	816	理科設備
教材整備経費	715	
備品購入費	715	生物顕微鏡、デジタル気体測定器、楽器等
合計	19,750	

（歳出 10 教育費）

中 学 校 費

1, 236, 475, 352円

○ 中 学 校 総 務 費 (983, 867, 871円)

[教育総務課]

1 学校管理経費

近年の気温上昇に伴う熱中症対策等として、中学校10校の屋内運動場および格技場に、リースにより空調設備を設置した。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により年度内に完成しなかった卒業アルバムの経費として各学校に配当している学校管理経費印刷製本費のうち一部経費を翌年度繰越とした。

(1) 債務負担行為にもとづく賃貸借（令和4年度～令和9年度債務負担分）

(単位：千円)

事業名称	事業内容	契約金額	4年度 支払額	年間支払額 (5～9年度)	契約業者	契約 期間
中学校屋内運動場 等空調設備賃貸借	第一中ほか9校の 屋内運動場等へ の空調設備整備	221,872	0	44,375	三井住友トラ スト・パナソニ ックファイナ ンス(株)	4.11.13 ～ 10.3.31

(2) 翌年度繰越事業（繰越明許費）

(単位：千円)

学 校 名	予算額	4年度支払額	翌年度繰越額	計
西 中	11	0	11	11
泉 中	9	0	9	9
合 計	20	0	20	20

(3) 前年度繰越事業（繰越明許費）

(単位：千円)

学 校 名	金額	3年度支払額	4年度支払額	計
第 一 中	12	0	12	12
西 中	11	0	11	11
合 計	23	0	23	23

2 教育振興経費

新型コロナウイルス感染症の影響により事業が完了しなかった学校について、翌年度繰越とした。

(1) 翌年度繰越事業（繰越明許費）

(単位：千円)

事業名称	予算額	4年度支払額	翌年度繰越額	計
卒業アルバム等 保護者負担助成金	4,212	3,143	932	4,075

(2) 前年度繰越事業（繰越明許費）

（単位：千円）

事業名称	金額	3年度支払額	4年度支払額	計
卒業アルバム等 保護者負担助成金	4,112	1,968	2,000	3,968

3 学校施設整備経費

(1) 委託業務

（単位：千円）

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
第六小学校ほか3校 トイレ改修設計委託	第六小、第七小、今井小、第七中の校舎の既存トイレの改修に伴う実施設計（中学校分）	2,277	㈱綜企画設計 西東京支店	5.20 ～1.31
第一小学校および 西中学校校舎 外壁等改修設計委託	第一小、西中の校舎外壁および屋上防水改修設計（中学校分）	2,574	㈱空間デザイン 東京事務所	7.8 ～2.28
吹上小学校ほか2校校舎 外壁等改修設計委託	吹上小、第二中、霞台中の校舎外壁および屋上防水改修設計（中学校分）	12,825	㈱青島裕之建築 設計室	7.8 ～2.28
第三中学校ほか5校 特別教室等空調機 整備設計委託	第三中、西中、第六中、霞台中、吹上中、泉中の特別教室、管理諸室等の空調機整備に伴う実施設計	10,780	㈱桂設計	5.13 ～12.9
第一小学校ほか4校 アスベスト含有調査委託	第一小、吹上小、第二中、西中、霞台中のアスベスト含有が疑われる建材のアスベスト含有分析調査（中学校分）	1,250	㈱静環検査センター 東京支店	10.28 ～2.28
第六小学校ほか9校 アスベスト含有調査委託	第六小、第七小、今井小、第三中、西中、第六中、第七中、霞台中、吹上中、泉中のアスベスト含有が疑われる建材のアスベスト含有分析調査（中学校分）	1,264	㈱静環検査センター 東京支店	11.18 ～3.10
合計	6件	30,970		

(2) その他中学校施設整備工事

（単位：千円）

学校名	工事内容	契約金額
第二中	普通教室空調機補修工事ほか1件	907
第三中	プールサイド補修工事	611
西中	屋内消火栓改修工事ほか1件	1,700
吹上中	校舎廊下床改修工事	1,300
新町中	水晶式親時計交換工事	665
泉中	体育館床改修工事ほか3件	3,747
その他	消防設備改修工事ほか4件	4,391
合計	16件	13,321

（歳出 10 教育費）

(3) 翌年度繰越事業（繰越明許費）

ア 委託業務

(単位：千円)

委託名称	予算額	4年度支払額	翌年度繰越額	計
第二中学校および霞台中学校校舎外壁および屋上防水改修工事 監理委託	9,244	0	9,244	9,244

イ 整備工事

(単位：千円)

工事名称	予算額	4年度支払額	翌年度繰越額	計
第七中学校トイレ改修工事	102,303	0	102,303	102,303
第三中学校特別教室等空調機整備工事	89,933	0	89,933	89,933
西中学校特別教室等空調機整備等工事	96,181	0	96,181	96,181
第六中学校特別教室等空調機整備工事	112,174	0	112,174	112,174
霞台中学校特別教室等空調機整備工事	86,661	0	86,661	86,661
吹上中学校特別教室等空調機整備工事	75,610	0	75,610	75,610
泉中学校特別教室等空調機整備工事	69,077	0	69,077	69,077
第二中学校屋内運動場棟等外壁および屋上防水改修工事	168,659	0	168,659	168,659
霞台中学校校舎外壁および屋上防水改修工事	216,035	0	216,035	216,035
合計	1,016,633	0	1,016,633	1,016,633

(4) 前年度繰越事業（繰越明許費）

ア 委託業務

(単位：千円)

委託名称	委託内容	金額	3年度支払額	4年度支払額	受注者	契約期間
藤橋小学校および泉中学校校舎外壁等改修工事 監理委託	校舎外壁および屋上防水改修工事監理 (中学校分)	1,834	0	1,834	(株)S・Kアートデザイン オフィス	7.5 ～2.28

イ 整備工事

工事名称	工事内容	金額	3年度 支払額	4年度 支払額	受注者	契約工期
西中学校 トイレ改修工事	校舎内トイレの床、壁、天井、トイレブース、給排水衛生設備等の改修工事	79,734	0	79,734	(株)島田組	5.13 ～1.10
泉中学校 トイレ改修工事	校舎内トイレの床、壁、天井、トイレブース、給排水衛生設備等の改修工事	76,230	0	76,230	井戸鉄建(株)	5.17 ～1.10
第一中学校 特別教室等 空調機整備工事	特別教室等への空調機設置、老朽化した管理諸室等の空調機改修および受変電設備等の改修工事	70,258	0	70,258	(株)岩沢設備工業	6.14 ～11.30
第二中学校 特別教室等 空調機整備工事	特別教室等への空調機設置、老朽化した管理諸室等の空調機改修および受変電設備等の改修工事	99,561	0	99,561	(株)青和施設工業所	6.10 ～11.30
第二中学校特別 教室等空調機 整備に伴う 建具改修工事	特別教室等空調設備の設置に伴い、欄間部の既存ガラスブロック撤去およびアルミ製建具への改修工事	33,770	0	33,770	岩浪建設(株)	5.20 ～11.30
第七中学校 特別教室等 空調機整備工事	特別教室等への空調機設置、老朽化した管理諸室等の空調機改修および受変電設備等の改修工事	66,571	0	66,571	(株)荒井電業社	6.10 ～1.16
新町中学校 特別教室等 空調機整備工事	特別教室等への空調機設置、老朽化した管理諸室等の空調機改修および受変電設備等の改修工事	77,279	0	77,279	(株)青和施設工業所	6.10 ～11.30
泉中学校校舎 外壁および屋上 防水改修工事	校舎の外壁および屋上防水改修工事	133,034	0	133,034	(株)ナガサワ	6.17 ～2.28
泉中学校校舎 外壁および屋上 防水改修に伴う 電気設備改修工事	校舎の外壁および屋上防水改修に伴う電気設備改修工事	5,098	0	5,098	(株)萩原電機	6.28 ～2.28

工事名称	工事内容	金額	3年度 支払額	4年度 支払額	受注者	契約工期
泉中学校校舎 バルコニー手 摺等改修工事	校舎のバルコニー 手摺、堅樋等の撤 去・新設等の改修工 事	42,002	0	42,002	井戸鉄建(株)	7.1 ~12.9
合 計	10 件	683,537	0	683,537		

4 新型コロナウイルス対策学校における感染症対策等支援事業経費

児童・生徒の安心安全な学習環境を確保し、教育活動を着実に実施するため、学校の感染症対策および児童・生徒の学びの保障に必要な物品等を整備した。

(1) 新型コロナウイルス対策学校における感染症対策等支援事業 (単位：千円)

学 校 名	金 額	主な整備品等
第 一 中	139	空気清浄機等
第 二 中	210	トナーカートリッジ等
第 三 中	280	トナーカートリッジ等
西 中	140	空気清浄機等
第 六 中	134	トナーカートリッジ等
第 七 中	140	トナーカートリッジ等
霞 台 中	208	遮光カーテン等
吹 上 中	140	空気清浄機等
新 町 中	209	コピー用紙等
泉 中	210	トナーカートリッジ等
東 中	140	飛沫防止パーテーション等
合 計	1,950	

(2) 前年度繰越事業 (繰越明許費)

(単位：千円)

学 校 名	金 額	3 年度 支払額	4 年度 支払額	主な整備品等
第 一 中	899	0	899	非接触式検知器、電子黒板等
第 二 中	1,350	0	1,350	非接触体温計、遮光カーテン等
第 三 中	1,798	0	1,798	空気清浄機、遮光カーテン等
西 中	900	0	900	パルスオキシメーター、非接触体温計等
第 六 中	899	0	899	加湿器、網戸等
第 七 中	900	0	900	非接触式検知器、WEBカメラ等
霞 台 中	1,337	0	1,337	二酸化炭素測定器、ブルーヒーター等
吹 上 中	900	0	900	非接触体温計、電子黒板等
新 町 中	1,350	0	1,350	飛沫防止パーテーション、電子黒板等
泉 中	1,350	0	1,350	WEBカメラ、ワイヤレスマイク等
東 中	900	0	900	集会用テント、雑巾タオル等
合 計	12,583	0	12,583	

○ 中 学 校 学 務 費 (8 1 , 7 4 2 , 3 9 0 円)

[学務課]

1 保健衛生経費

(1) 各種検診実施状況

(単位：人)

検 診 名	対 象	受診者	受 診	結 果	等
結 核 検 診	全 学 年	2,969	精密検査受診者 0	要医療・観察	0
心 臓 病 検 診	1 学 年	983	二次受診者 15	心電図異常 要医療・観察	21 10
耳鼻咽喉科検診	全 学 年	2,928		要医療・観察	1,078
眼 科 検 診	全 学 年	2,942		要医療・観察	278
腎臓病等検診 (尿検査)	全 学 年	2,940	二次受診者 68	三次受診者 腎臓病 糖尿病	7 0
歯 科 検 診	全 学 年	2,906		永久歯のう歯経験者	823
脊柱・胸郭および 四肢の検査	全 学 年	2,925		脊柱・胸郭・四肢異常	54
	1 学 年 (モアレ検査)	916	二次受診者 13	要医療・観察	83

(2) 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度加入状況

(単位：円、人、千円)

対 象	種 別	掛金単価	加入者数	金 額
全学年	一般・準要保護生徒	935	3,017	2,821
	要 保 護 生 徒	55	68	4
	追 加 加 入 者	935	2	2
	合 計		3,087	2,827

2 就学困難生徒就学奨励経費

(単位：人、千円)

区 分	人 員	金 額	区 分	人 員	金 額
学 用 品 費	416	9,887	修学旅行支度金	113	870
特 別 扶 助 費	122	7,320	林間・移動教室費	96	4,258
給 食 費	395	16,766	医 療 費	0	0
校 外 活 動 費	303	1,077	通 学 費	10	349
修学旅行費	128	8,071	合 計		48,598

(歳出 10 教 育 費)

○ 中学校特別支援教育費 (32,318,007円)

[学務課]

特別支援学級（知的障害、情緒障害）経費

1 生徒宿泊学習

宿泊を通して、生活習慣の確立を図るとともに、家庭から離れて集団生活を体験することにより、社会に適応し自立するための能力を高めることを目的として実施した。

(単位：人、千円)

学校名	種別	参加生徒数	宿 泊 地	金 額
第二中	知的	25	静岡県賀茂郡松崎町 9.7~9.9	690
泉中	情緒	29	東京都八王子市 12.7~12.9	472
合計		54		1,162

霞台中（知的）、吹上中（情緒）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

2 特別支援教室の利用状況

(令和4年5月1日現在、単位：人)

学校名	区分	1年	2年	3年	合計
第一中	拠点校	2	6	3	11
第二中	巡回校	2	6	1	9
西中	巡回校	3	4	10	17
第七中	巡回校	1	2	0	3
第三中	拠点校	3	0	3	6
第六中	巡回校	0	1	0	1
霞台中	巡回校	5	6	5	16
吹上中	巡回校	9	2	4	15
新町中	巡回校	4	3	3	10
泉中	巡回校	1	9	4	14
合計		30	39	33	102

○ 中学校指導費 (138,547,084円)

[指導室]

1 各種行事実施等経費

(1) 各種行事委託

(単位：千円)

区 分	金 額	備 考
音楽鑑賞教室	1,839	福生市民会館(7.8)
修学旅行	0	京都・奈良方面等 今年度は業務委託ではなく報償費で対応した。(1,285,826円)
諸行事生徒派遣	3,199	中学校体育連盟・中学校吹奏楽連盟主催の全国大会、都大会、第8ブロック大会等
合計	5,038	

(2) 修学旅行取消料助成

新型コロナウイルス感染拡大防止のため修学旅行への参加を取りやめた生徒の取消料に対し、保護者負担の軽減を図るため、助成金を支給した。

区 分	該 当 校 数	人 員	金 額
修 学 旅 行	2 校	8 人	22 千円

2 移動教室実施経費

(1) 移動教室生徒保護者助成

中学校の移動教室の実施に際し、保護者負担の軽減を図るため、助成金を支給した。

区 分	実 施 校 数	人 員	助 成 単 価	金 額
移 動 教 室	8 校	810 人	2,600 円	2,106 千円

(2) 移動教室取消料助成

新型コロナウイルス感染拡大防止のため移動教室への参加を取りやめた生徒の取消料に対し、保護者負担の軽減を図るため、助成金を支給した。

区 分	該 当 校 数	人 員	金 額
移 動 教 室	2 校	4 人	67 千円

3 教育情報システム経費

(1) G I G A スクール構想の推進

特別支援学級に電子黒板の整備等を行った。

区 分	金 額	説 明
委 託 料	627千円	機器設定業務委託料
備 品 購 入 費	7,876千円	電子黒板22台

(2) コンピュータ機器の整備

区 分	金 額	説 明
電 子 計 算 機 器 賃 借 料	37,846千円	パソコン、プリンタ等

(3) I C T 支援員の配置

市内全中学校に、I C T 支援員の配置を行った。

区 分	金 額	説 明
委 託 料	12,197千円	全396回

(4) 前年度繰越事業（繰越明許費）

（単位：千円）

名 称	3 年度支払額	4 年度支払額	説 明
教員用学習用端末の購入	0	4,854	追加分109台

4 教材整備経費

(単位：千円)

区 分	金 額	説 明
教育振興経費	16,198	
備品購入費	16,198	
図書購入費	9,807	図書室用図書（生徒・職員用）
教材等購入費	6,391	
教 材 等	5,874	楽器、卓球ネット、移動集塵機等
理科教育教材	517	理科設備
教材整備経費	679	
備品購入費	679	ワイヤレスマイク、バレーボールネット、楽器等
合 計	16,877	

教 職 員

教職員異動状況

1 校長

(1) 内転

発令年月日	新 所 属 校	氏 名	旧 所 属 校	備 考
4. 4. 1	第 二 小	山 崎 尚 史	若 草 小	
〃	第 三 小	八 木 慎 一	第 二 小	
〃	第 六 小	三 木 哲 文	新 町 小	昇 任
〃	新 町 小	塚 田 直 樹	藤 橋 小	
〃	若 草 小	濱 岡 明 男	吹 上 中	昇 任
〃	藤 橋 小	樋 口 純 子	藤 橋 小	昇 任
〃	第 一 中	川 窪 公 夫	東 中	
〃	西 中	梅 田 尚 之	西 中	昇 任
〃	東 中	富 田 聖 和	西 中	

(2) 転入

発令年月日	新 所 属 校	氏 名	旧 所 属 校	備 考
4. 4. 1	成 木 小	鈴 木 基	八丈町立三原小学校	昇 任
〃	新 町 中	小 熊 克 也	瑞穂町教育委員会	

(3) 転出

発令年月日	新 所 属 校	氏 名	旧 所 属 校	備 考
4. 4. 1	日の出町教育委員会	平 崎 一 美	第 三 小	
〃	八王子市立清水小	荒 井 雄 一	成 木 小	
〃	中野区立緑野中	飯 島 博 之	新 町 中	

(4) 退職

発令年月日	所 属 校	氏 名	備 考
5. 3. 31	第 四 小	藤 原 輝 正	定年退職・令和5年度再任用
〃	友 田 小	妹 尾 達 実	再 任 用 退 職

2 副校長

(1) 内転

発令年月日	新 所 属 校	氏 名	旧 所 属 校	備 考
4. 4. 1	友 田 小	伊 藤 貴 紀	今 井 小	昇 任
〃	東 小	雑 賀 亜 希	吹 上 小	
〃	第 二 中	仙 浪 辰 郎	霞 台 中	
〃	西 中	加 藤 誠	新 町 中	昇 任
〃	第 七 中	山 本 史 郎	吹 上 中	昇 任
〃	霞 台 中	後 藤 英 二	第 二 中	
〃	吹 上 中	佐 藤 正 和	第 六 中	

(歳出 10 教 育 費)

(2) 転入

発令年月日	新 所 属 校	氏 名	旧 所 属 校	備 考
4. 4. 1	新 町 小	加 藤 大 次 郎	八王子市立中野北小	昇 任
〃	藤 橋 小	西 本 充 利	あきる野市立五日市小	
〃	吹 上 小	吉 佐 輝	武蔵野市立井之頭小	
〃	第 六 中	小 野 愛 美	奥多摩町立古里小	

(3) 転出

発令年月日	新 所 属 校	氏 名	旧 所 属 校	備 考
4. 4. 1	八王子市立宇津木台小	川 原 清 子	成 木 小	昇 任
〃	新宿区立鶴巻小	見 米 葉 記	友 田 小	
〃	稲城市立若葉台小	山 本 美 早	東 小	
〃	昭島市立瑞雲中	田 中 晴 恵	青梅市教育委員会	昇 任

3 4 級職（主幹・指導教諭）

（単位：人）

	自校昇任	内転昇任	内 転	転 入	転 出	退 職	備 考
小 学 校	4	0	1	3	1	2	
中 学 校	2	1	1	3	1	2	

※ 退職は、令和5年3月31日付発令

4 主任教諭

（単位：人）

	自校昇任	内転昇任	内 転	転 入	転 出	退 職	備 考
小 学 校	11	0	4	14	13	6	
中 学 校	4	0	1	9	7	2	

※ 退職は、令和5年3月24日付、令和5年3月31日付発令

5 教諭、事務職員および栄養士

（単位：人）

		内 転	転 入	転 出	新 採	退 職	備 考
教 諭	小学校	1	16	27	15	7	
	中学校	0	11	19	10	1	
事 務 員	小学校	1	1	0	0	1	
	中学校	1	0	0	0	0	
栄 養 士		0	0	1	1	0	
合 計		3	28	47	26	9	

※ 新採は令和4年4月1日付発令、退職は令和4年7月31日付、令和4年11月26日付、令和4年12月31日付、令和5年3月9日付、令和5年3月30日付、令和5年3月31日付発令

社会教育費

829,916,937円

○ 社会教育費 (106,177,587円) [社会教育課]

1 社会教育委員経費

(1) 社会教育委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
刀 禰 浩 子	学 校 教 育	5.13退任	鈴 木 齊 太 朗	社 会 教 育	5.14就任
富 田 聖 和		5.14就任	金 子 万 里 子	家 庭 教 育	5.13退任
神 山 敬 章			鶴 岡 則 子		5.14就任
市 川 幸 次		横 手 多 喜 子	5.13退任		
栗 原 郁 夫	社 会 教 育		白 井 順 子		5.14就任
○ 吉 野 康 一			◎ 宮 野 良 一	学 識 経 験 者	
山 川 貴 弘		5.13退任	園 田 陽 子		

任期：令和4年5月14日～令和6年5月13日 ◎は議長、○は副議長

(2) 社会教育委員会議開催回数 10回

(3) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会

ア 拡大役員会 3回 理事会 2回

イ ブロック研修会

期日	ブロック	内 容	テ ー マ	会 場	参加者
10.29	第1ブロック	ワークショップ	みんなで「学ぶ・楽しむ・つながる」社会教育をめざして	福 生 市 館 もくせい会館	5人

ウ 交流大会

期日	内 容	テ ー マ	会 場	参加者
12.10	各ブロック研修会 実施報告等	市民のニーズを活かす・つなげる社会教育 ～対話からつくろう これからの「学び」～	昭 島 市 昭島市公民館 小 ホ ー ル	3人

(4) 関東甲信越静岡社会教育研究大会

期日	内 容	ス ロ ー ガ ン	会 場	参加者
11.10	講演会・トーク セッション等	人を結ぶ これからの社会教育 ～語ろう 甲斐の国やまなしで～	山 梨 県 甲 府 市 甲府市総合市民会館	6人

(歳出 10 教 育 費)

2 青少年委員経費

(1) 青少年委員

氏名	選出学校区	備考	氏名	選出学校区	備考
◎ 内田紀弘	第一小		岡部真紀	河辺小	
○ 広瀬善規	第二小		阿多洋和	新町小	
○ 増田透	第三小		唐津直樹	霞台小	
豊田奨	第四小		石川富士男	友田小	
梅本亘	第五小		中山誠一	今井小	
渡辺淳一	第六小		古賀勝	若草小	
小野寺洋智	第七小		山口佳子	藤橋小	
白井敬子	成木小		樋口篤史	吹上小	

任期：令和3年5月1日～令和5年4月30日 ◎は会長、○は副会長

(2) 青少年委員協議会開催回数 12回

(3) 研修会

ア 委員研修

期日	内容	会場	参加者
1.15	管内研修	成木の森	12人

イ 第3ブロック研修

期日	内容	会場	参加者
9.24	PA並びに各自治体の活動報告	文化交流センター	58人

(4) 自主事業

期日	事業名	会場	参加者
5.15	ます釣りにチャレンジ2022	成木市民センターほか	19人
11.20	集まれおうめっ子！2022 木こりの巻	成木の森	5人

3 生涯学習推進経費

(1) 青梅市生涯学習推進本部会議開催回数 2回

(2) 生涯学習推進市民会議

ア 生涯学習推進市民会議委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
藤野唯基	学識経験者	9.30退任	國生隆利	団体代表者	5.6退任
坂田真吾		10.1就任	和山満雄		5.7就任
森田哲生			吉田わかな		6.23退任
石田和仁			高田哲也		6.24就任
秋山拓実			沖山恵子		
栗原郁夫			大野友江		9.30退任

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
菅原敏郎	団体代表者	9.30退任	須崎八州治		10.1就任
平廣子		10.1就任	東直也		
小椋勝宏			相澤麻由美		
○増子ますみ			◎林義巳		

任期：令和4年10月1日～令和6年9月30日 ◎は議長、○は副議長

イ 生涯学習推進市民会議開催回数 3回

(3) 生涯学習だよりの発行

生涯学習だよりを年4回、各1,200部発行し、市内外の学習事業や催し物の周知を図った。

(4) 生涯学習講師・指導者およびボランティア協力者等人材登録制度

登録者数

(単位：人、団体)

体系	文化系	体育系	合計
個人	29	6	35
団体	1	0	1

(5) 生涯学習サークル登録団体状況

(単位：団体)

文化系	体育系	合計
83	28	111

(6) 青梅市生涯学習まちづくり出前講座

生涯学習の一助として、市職員や関係機関職員が講師となり市民のところに出向いて市の施策や情報および技術的知識等を生かした57メニューの講座のうち35講座を実施した。

日程	内容	担当課	延受講者
6.23 ～3.24	「青梅市の防災対策（地震・風水害）～自助・共助・公助～」 以下35講座	防災課以下18課	1,748人

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4講座が中止となった。

(7) 行事傷害補償制度

社会教育課が主催する各種行事中の事故等による傷害を補償するため、前年度に引き続き公民館総合補償制度の行事傷害補償制度に加入した。

保険適用件数 0件

(8) 補助金

公共ホール等使用料助成金交付実績

交付件数 2件 交付金額 140千円

(歳出 10 教育費)

4 成人式開催経費

令和5年成人の日 青梅市二十歳を祝う会

(単位：人)

期 日	対 象 者			会 場
	総 数	出席者数	生 年 月 日	
1. 9	1,280	993	平成14年4月2日～平成15年4月1日	総合体育館

5 生涯学習事業経費

生涯学習事業の開催にあたっては、一部を公益財団法人青梅佐藤財団と連携し、共催で実施した。

(1) 乳幼児教育・家庭教育の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
7. 9	家庭教育講演会 子どもとネット・スマホとの適切な関わり方～SNS・ゲーム依存の実態とその予防・対応をどのようにおこなうか～	豊 田 充 崇	受講者自宅 (オンライン講演会)	23
9. 3	家庭教育講演会 子どもの未来につながるお金の教育	あんびるえつこ	市 役 所	24
2. 5	(公財)青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 むかし食育体験～親子で楽しく味噌づくり～	青梅食育クラブ	(公財)東京都 農林水産振興 財団青梅庁舎	25
1. 29	家庭教育講演会 悩んでいませんか？いまだきの思春期の子ども～親と子のすれちがいをなくそう～	高 木 紀 子	市 役 所	20

(2) 豊かに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
4. 13～3. 8 (全12回)	(公財)青梅佐藤財団共催事業 渡邊學而の名曲へのお誘い	渡 邊 學 而	文 化 交 流 セ ン タ ー	623
4. 9	(公財)青梅佐藤財団共催事業 神津善行と鈴木直樹とスィングエース・オーケストラによるスィングの饗宴 グレンミラーからベニー・グッドマンまで	神 津 善 行 鈴 木 直 樹 スィングエース ・オーケストラ	羽村市生涯 学習センタ ーゆとろぎ	380
5. 14	(公財)青梅佐藤財団共催事業 第12回国立音楽大学オーケストラ演奏会	国立音楽大学 オーケストラ	羽村市生涯 学習センタ ーゆとろぎ	338
6. 1	ウクライナ支援チャリティー カノンデュオシスターズコンサート	嘉 村 ゆ り え 嘉 村 え り か	文 化 交 流 セ ン タ ー	177
6. 8 7. 13 8. 10	(公財)青梅佐藤財団共催事業 榎本福寿の日本神話	榎 本 福 寿	文 化 交 流 セ ン タ ー	120
6. 18	市民映画会『そして父になる』	—	文 化 交 流 セ ン タ ー	174
7. 5	(公財)青梅佐藤財団共催事業 (公財)青梅佐藤財団設立45周年記念事業塩沼亮潤大阿闍梨「大峯千日回峰行の道を行く」	塩 沼 亮 潤	文 化 交 流 セ ン タ ー	431

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
8.23	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ 磁石と電気のふしぎをさぐろう！(物理)	東 京 大 学 C A S T	文 化 交 流 セ ン タ ー	14
8.24	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ 生活に潜む化学！(化学)	東 京 大 学 C A S T	文 化 交 流 セ ン タ ー	20
8.24	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！夏のサイエンスキッズ どうぶつがみる世界！(生物)	東 京 大 学 C A S T	文 化 交 流 セ ン タ ー	16
9.4～11.13 (全9回)	文化交流センター文化講座 フォークギター講座	柳 川 幹 司 村 野 公 一	文 化 交 流 セ ン タ ー	134
9.10	市民映画会『ナミヤ雑貨店の奇蹟』	—	文 化 交 流 セ ン タ ー	176
9.23	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 第16回増田明美親子ふれあいスポーツ教室	増 田 明 美	大 門 市 民 セ ン タ ー	143
10.1	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 ストーリーテラーと影絵劇～生きた影絵 の物語～	劇 団 ス タ ジ オ ラ イ フ	新 町 市 民 セ ン タ ー	66
10.10	オリンピック・パラリンピック文化レガ シー事業 (文化ワークショップ) まげたり、たたいたり、銅線であそぼう！ ～アクセサリーや小物をつくってみよう～ 縄跳びパフォーマンス&ワークショップ 子ども体験遊びリンピック	持 田 史 人 カ ッ 跳 び 戦 隊 縄 ★ レ ン ジ ャ ー	住 友 金 属 鉦 山 ア リ ー ナ 青 梅	293
10.15	(一社)長唄協会共催事業 邦楽チャレンジ2022	長 唄 協 会 日 本 三 曲 協 会 清 元 協 会 常 磐 津 協 会	文 化 交 流 セ ン タ ー	80
10.11	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 市民コンサート ウィーンピアノ五重奏団コンサート	ウ ィ ー ン ピ ア ノ 五 重 奏 団	羽 村 市 生 涯 学 習 セ ン タ ー 一 ゆ と ろ ぎ	367
10.29	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 国際理解講座公開講座 「柳田理科雄先生講演会」	柳 田 理 科 雄	文 化 交 流 セ ン タ ー	150
11.6～13 (全4回)	オリンピック・パラリンピック文化レガ シー事業 (文化キャラバン) 知る・きく・つくる・かなでる！竹の世界 へようこそ	東 京 楽 竹 団	新 町 市 民 セ ン タ ー 梅 郷 市 民 セ ン タ ー 大 門 市 民 セ ン タ ー 文 化 交 流 セ ン タ ー	142
12.24	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 第14回国立音楽大学プラスオルケスター 演奏会	国 立 音 楽 大 学 ブ ラ ス オ ル ケ ス タ ー	羽 村 市 生 涯 学 習 セ ン タ ー 一 ゆ と ろ ぎ	620
12.10	市民映画会『青い山脈』	—	文 化 交 流 セ ン タ ー	120
12.18	(公財) 青梅佐藤財団共催事業 神津善行のタンゴの世界 華麗なるアルゼンチンタンゴ	神 津 善 行	羽 村 市 生 涯 学 習 セ ン タ ー 一 ゆ と ろ ぎ	560

(歳出 10 教 育 費)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
12. 24	(公財)青梅佐藤財団共催事業 第14回国立音楽大学プラスオルケスター 演奏会	国立音楽大学 ブラス オルケスター	羽村市生涯 学習センタ ーゆとろぎ	620
1. 14	(公財)青梅佐藤財団共催事業 高橋多佳子&高橋薫子ニューイヤーコン サート	高橋多佳子 高橋薫子	羽村市生涯 学習センタ ーゆとろぎ	574
1. 22	(公財)青梅佐藤財団共催事業 科学っておもしろい！善ちゃんのサイエ ンスショー	北沢善一	文化交 流センタ ー	343
1. 29	(公財)青梅佐藤財団共催事業 国際支援 藤原紀香チャリティ講演会& 写真展「Your Smile is My Smile!!」	藤原紀香	羽村市生涯 学習センタ ーゆとろぎ	578
2. 12	(公財)青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 絵が苦手でも楽しめる！わくわくチョー クアート	高岡理恵	文化交 流センタ ー	25
2. 23	(公財)青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 とび出す絵本を作ってみよう！	本間あずさ	文化交 流センタ ー	10
2. 25	(公財)青梅佐藤財団共催事業 キッズ☆体験教室 毛糸でタペストリーを作ろう！	吉永志伸	新町市民 センタ ー	7
3. 11	市民映画会『シング』	—	文化交 流センタ ー	105
3. 18	(公財)青梅佐藤財団共催事業 飛び出せ！サイエンスファミリー 科学の最先端を見よう！バスツア ー	首都圏 外郭放水 路	首都圏 外郭放水 路ほか	42

(3) ともに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
3. 25	女性向けパワーアップ講座 イライラをイキイキに ～人生を楽しむためのアンガーマネジ メント～ (市民活動推進課共催)	安藤生奈	市役所、 受講者自宅 (オンライン講座)	22

(4) 健やかに生きるための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
9. 3～10. 8 (全5回)	青梅市生涯学習推進市民会議企画講座 作業療法学生による認知症予防講座	鎌田小百合 多摩リハビリテ ーション学院学生	市役所 福祉センタ ー	83
11. 11	ピラティス～呼吸法と共に体幹 を鍛える～	三和由香利	住友金属 鉦山アリ ーナ青梅	58

(5) 暮らしやすい環境のための学習機会の充実

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
4.24～11.13 (全9回)	令和4年度農業・食育体験教室	青梅食育クラブ ほか	(公財)東京都 農林水産振興 財団青梅庁舎	370
11.23	新町ウォーク(歴史講座) ～新町の開発について～ (新町市民センター共催)	角 田 清 美	新町市民 センターと その周辺	7
3.25	新町ウォーク「春散歩 野鳥探し に行こう！」(新町市民センター 共催)	日本野鳥の会	新町市民 センター	15

(6) 推進体制づくり

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	参加者数
5.14～ 5.15	生涯学習フェスティバル ～釜の淵新緑祭2022～	34 事 業	釜 の 淵 公園内ほか	3,328
7.9～ 7.10	(公財)UME LOCK FESTIVAL 実行委 員会共催事業 ～音を通じて人とまちがつなが る！青梅にLOCK ON！～ UME LOCK FESTIVAL 2022	UME LOCK FESTIVAL 実行委員会	文 化 交 流 セ ン タ ー	177

(7) おうめ子ども俳句コンテスト

期 日	行 事 名	会 場	投 句 数	入 選 数
12.3	第19回おうめ子ども俳句コンテスト表彰式	市 役 所	2,896句	29句

(8) 学校施設(音楽室)開放

市民の生涯学習の振興を図るため、市内小・中学校の音楽室を開放した。

(単位：団体、回、人)

開 放 施 設	利用登録団体数	延 利 用 回 数	延 利 用 者 数
今 井 小 学 校	1	1	20
第 二 中 学 校	0	0	0

(9) 視聴覚ライブラリー操作講習会

ア 16ミリ発声映写機操作講習会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施しなかった。

イ ビデオプロジェクター操作講習会

期 日	修 了 証 交 付 数	会 場	講 師
11.18	8	市 役 所	社 会 教 育 課 職 員

6 児童合唱団等育成経費

(1) 市民合唱団

期 日	行 事 名	会 場	入 場 者 数
10.9	第 5 5 回 定 期 演 奏 会	福 生 市 民 会 館	380人

(歳出 10 教 育 費)

(2) 青少年吹奏楽団

期 日	行 事 名	会 場	入場者数
12.25	第 53 回 定 期 演 奏 会	福 生 市 民 会 館	100人

(3) 児童合唱団

期 日	行 事 名	会 場	入場者数
9.18	第 44 回 定 期 演 奏 会	福 生 市 民 会 館	148人

(4) ファミリーコンサート

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

7 青少年リーダー育成経費

青少年リーダー育成研修会

期 間	会 場	延 参 加 者 数	指 導 者 等
6.19~8.28 (全6回)	市 役 所 沢 井 市 民 セ ン タ ー ほ か	200人	小 学 校 教 諭 青 少 年 委 員 ほ か

8 国際理解講座開催経費

(1) 小学生講座 ((公財)青梅佐藤財団共催事業)

期 日	内 容	会 場	受 講 者 数	講 師
5.21~ 3.4 (全20回)	英 会 話 講 座 文 化 講 座	市 役 所 ほ か	小学4年生 21人 小学5年生 22人 小学6年生 17人 計 60人	ウィリアム・ノル クリストファー・ブジェ

(2) 中学・高校生講座 ((公財)青梅佐藤財団共催事業)

期 日	内 容	会 場	受 講 者 数	講 師
5.21~ 3.4 (全20回)	英 会 話 講 座 文 化 講 座	市 役 所 ほ か	中学1年生 16人 中学2年生 14人 中学3年生 8人 高校3年生 1人 計 39人	ウィリアム・ノル クリストファー・ブジェ

(3) 外国人日本語講座 ((公財)青梅佐藤財団共催事業)

期 日	内 容	会 場	受 講 者 数	講 師
5.18~11.16 (全18回)	正しい日本語の学習 音声・文字・助詞	東 青 梅 セ ン タ ー ビ ル	6人	砂 岡 三 知 子 三 木 薫

9 子ども体験塾事業経費

子ども体験塾 夏休み子どもクリエイター体験！～ひらめき！つくろう自分の世界！～

羽村市、瑞穂町と合同で実施した。

(単位：人)

期 日	事 業 名	会 場	延参加者
8.2、8.3、 8.4 (全6回)	ワークショップ「身近なものからナゾをつくろう！ナゾとき制作ワークショップ」(8.3、8.4は講師体調不良のため中止)	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	18
8.3、8.4 8.5 (全9回)	ワークショップ「ゲームプログラミングワークショップ～自分だけのコントローラーをつくろう」	文化交流センター 瑞穂ビューパーク・スカイホール 羽村市生涯学習センターゆとろぎ	138
8.3、8.4 8.5 (全9回)	ワークショップ「サウンドクリエイターワークショップ」	文化交流センター 瑞穂ビューパーク・スカイホール 羽村市生涯学習センターゆとろぎ	75
8.6、8.7 (全6回)	ワークショップ「イラストレーターワークショップ」	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	46
8.6、8.7 (全3回)	公演「怪盗からの挑戦状！参加型ナゾときイベント」	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	121
8.2～8.7	展示「君も挑戦！ナゾとき体験！」	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	474

10 放課後子ども教室推進事業経費

(1) 放課後子ども教室推進事業運営委員会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
風間みどり	学識経験者		○ 星野綾子	実施コーディネーター	
鎌田博志	学校関係者	7.9退任	藤森光一	学童クラブ関係者	
樋口純子		7.10就任	本間朝陽		
金子万里子	社会教育関係者	7.9退任	遠藤康弘	行政関係者	
鶴岡則子		7.10就任	山田浩之		
◎ 樋口篤史			加藤博之		
青柳公美	児童福祉関係者		/		
加藤博行	地域住民関係者	7.9退任			
嶋田稔		7.10就任			
木水健	PTA関係者	7.9退任			
福田広樹		7.10就任			

任期：令和3年7月10日～令和5年7月9日 ◎は委員長、○は副委員長

(2) 放課後子ども教室推進事業運営委員会開催回数 3回

(3) おうめ放課後子ども教室「タヤケランド」活動実績 (単位：人)

実施校	期 日	活 動 内 容	活 動 場 所	延参加者数
第一小	4.13～3.8 (全36回)	自主学習、工作、将棋、 しっぽ取り、バドミントン ほか	体育館、校庭	1,421
第二小	4.11～3.1 (全47回)	自主学習、工作、ぬり絵、 ドッジボール、バドミントン ほか	体育館、体育館2階	912

(歳出 10 教 育 費)

実施校	期 日	活 動 内 容	活 動 場 所	延参加者数
第三小	4.13～2.22 (全23回)	自主学习、サッカー、 バドミントン、トランプ ほか	体育館、校庭	647
第四小	4.12～3.15 (全85回)	自主学习、工作、読み聞かせ、 サッカー、ブロック ほか	校庭、ランチルーム、 視聴覚室	2,763
第五小	4.11～3.22 (全119回)	自主学习、工作、読書、 縄跳び、サッカー ほか	体育館、校庭、中庭、 合科室	5,478
第六小	4.27～2.22 (全21回)	自主学习、工作、折り紙、 バドミントン、跳び箱 ほか	体育館、校庭、 ミーティングルーム	316
第七小	4.11～3.17 (全106回)	自主学习、工作、折り紙、 紙芝居、野球 ほか	体育館、校庭、教室	1,687
成木小	4.20～3.15 (全38回)	自主学习、工作、折り紙、 トランプ、バドミントン ほか	体育館、校庭、図書室、 ミーティングルーム	445
河辺小	4.27～3.3 (全28回)	自主学习、工作、 バスケットボール、縄跳び ほか	体育館、校庭	661
新町小	5.18～2.15 (全21回)	自主学习、読書、折り紙、 ボッチャ、バドミントン ほか	体育館、校庭	499
霞台小	4.13～3.1 (全30回)	自主学习、工作、囲碁、将棋、 オセロ、バドミントン ほか	体育館、校庭、教室	421
友田小	5.11～3.1 (全32回)	自主学习、折り紙、工作、 卓球、ドッジボール ほか	体育館、校庭	921
今井小	4.13～2.22 (全32回)	自主学习、工作、立体色並べ、 バドミントン、ドッジボール ほか	体育館、校庭	1,542
若草小	4.20～2.22 (全29回)	自主学习、工作、折り紙、 卓球、バドミントン ほか	体育館	1,427
藤橋小	4.27～2.22 (全26回)	自主学习、工作、けん玉、 バドミントン、ドッジボール ほか	体育館、校庭	948
吹上小	4.11～3.15 (全51回)	自主学习、工作、ぬり絵、 サッカー、バドミントン ほか	体育館、校庭、図書室	1,050

11 御岳山ふれあいセンター管理経費

御岳山ふれあいセンター利用状況

(単位：回、人)

区 分	研 修 室	ス ポ ー ツ ホ ー ル	合 計
延べ利用回数	53	150	203
延べ利用人員	797	3,168	3,965

○ 文 化 事 業 費 (2, 1 7 4, 8 4 3 円)

[社会教育課]

1 芸術文化奨励関係経費

芸術文化奨励賞受賞者

区 分	氏 名	該 当 事 項
書 道	虻 川 幸 華	第45回全国学生書写書道展「文部科学大臣賞」受賞

区 分	氏 名	該 当 事 項
書 道	関 口 美 夢	第10回全国書写書道伝統文化大会令和3年度総合の部「文部科学大臣賞」受賞
書 道	田 中 則 衣	第37回全国書き初め展覧会「文部科学大臣賞」受賞
音 楽	市立第三小学校 金管バンド部	第27回日本管楽合奏コンテスト全国大会小学生部門に出場
音 楽	市立第二中学校 吹奏楽部	第27回日本管楽合奏コンテスト全国大会中学校S部門に出場
音 楽	市立第三中学校 吹奏楽部	第27回日本管楽合奏コンテスト全国大会中学校A部門に出場
音 楽	市立第六中学校 吹奏楽部	第27回日本管楽合奏コンテスト全国大会中学校S部門に出場
音 楽	市立吹上中学校 吹奏楽部	第27回日本管楽合奏コンテスト全国大会中学校S部門に出場
音 楽	市立泉中学校 吹奏楽部	第27回日本管楽合奏コンテスト全国大会中学校A部門に出場

2 芸術文化祭開催等経費

(1) 期間 10月8日～11月23日 参加団体 19団体 参加者数 4,656人（観覧者含む）

(2) 開催状況

団 体 名	催 し 物	期 日	会 場
青 梅 市 合 唱 連 盟	合 唱 祭	10.16	福 生 市 民 会 館
青 梅 市 二 胡 連 盟	二 胡 演 奏 会	11.23	文 化 交 流 セ ン タ ー
O J - S U N S	ロ ッ ク フ ェ ス テ ィ バ ル	11.5	〃
青 梅 民 謡 愛 好 連 盟	民 謡 大 会	11.12	〃
青 梅 三 曲 連 盟	三 曲 演 奏 会	10.30	〃
青 梅 奇 術 連 盟	マ ジ ッ ク フ ェ ス テ ィ バ ル	11.19	〃
青 梅 市 民 舞 踊 連 盟	民 舞 踊 大 会	11.20	〃
青 梅 子 ども 音 楽 連 盟	み ん な の 音 楽 会	10.23	福 生 市 民 会 館
青 梅 フ ラ ダ ン ス 連 盟	H U L A	11.23	〃
青 梅 市 日 本 舞 踊 連 盟	日 本 舞 踊 公 演	11.3	文 化 交 流 セ ン タ ー
青 梅 茶 道 連 盟	秋 の 茶 会	11.13	〃
青 梅 短 歌 会	短 歌 大 会	10.15	〃
	短 歌 展	11.4～11.9	西 友 河 辺 店 ボ ッ パ ル ト ホ ー ル
青 梅 市 書 道 連 盟	書 道 展	10.21～10.26	〃
青 梅 市 囲 碁 連 盟	囲 碁 大 会	11.6	文 化 交 流 セ ン タ ー
青 梅 市 俳 句 連 盟	俳 句 大 会	11.3	〃
	俳 句 展	11.4～11.9	西 友 河 辺 店 ボ ッ パ ル ト ホ ー ル
日 本 盆 栽 協 会 青 梅 支 部	盆 栽 展	10.28～10.30	文 化 交 流 セ ン タ ー
青 梅 将 棋 連 盟	将 棋 大 会	10.16	〃

（歳出 10 教育費）

団 体 名	催 し 物	期 日	会 場
青 梅 美 術 協 会	美 術 展	11.1～11.6	〃
青 梅 お わ ら の 会	お わ ら 節	10.10	〃

※10月8日文化交流センターにて、文化団体連盟主催によるオープニングショーを開催した。

○ 郷 土 博 物 館 費 (1 1 6 , 4 4 8 , 2 0 2 円) [文化課]

1 郷土博物館管理経費

(1) 郷土資料の収集および整理

収 集	電 算 入 力
935点 (民具類231点、文書等704点)	353点

(2) 収蔵資料の貸出し

資 料 名	貸 出 し 先	期 間	理 由
青梅鉄道資料 14点	昭島市郷土資料室	6.28～10.19	展示のため
石臼 1点	青梅市立成木小学校	10.14～11.11	授業のため
炭火アイロンほか 3点	青梅市立吹上小学校	1.9～ 1.15	授業のため
赤糸威鎧復原模造品 (画像データ) 1点	川越市立博物館	3.18～ 3.31	展示のため

(3) 第35回多摩郷土誌フェアへの参加

多摩地区の市や町が参加し、郷土誌関係の出版物を展示し、多くの人々に紹介、希望者に頒布することを目的とした同フェアに参加した。

期 間	場 所	販 売 実 績
1.21～22	立川市女性総合センター・アイム 1F ギャラリー	『おうめ文化財さんぽ』など、計52冊 販売金額51,550円

2 郷土博物館事業経費

(1) 展示事業

展 示 名	期 間	内 容
常設展「郷土のあゆみ展」	通 年	収蔵資料の中から青梅市域の自然や歴史、産業に関する資料を展示
企画展「青梅宿の文人・根岸典則～文芸サロンに集う人々～」	4. 1～4. 3	江戸時代後期に活躍した青梅宿の文人・根岸典則の出生から没後までの各テーマに沿って、典則の作品や他の文人たちの関連資料を展示
企画展「青梅の林業と筏流し～多摩川とともに生きる～」	4. 16～7. 3	江戸時代に筏師の元締を務めた沢井村の名主家に残されていた古文書をはじめ、林業や筏流しに使用された道具などを展示
企画展「霞台遺跡展～見つけた！青梅・古代のくらし～」	7. 16～10. 2	霞台遺跡の調査で発掘された旧石器時代から奈良時代にかけての遺物をはじめ、平成18年度から令和元年度まで実施した「子ども発掘体験塾」で出土した土器等を展示
企画展「生誕200年 齋藤眞指の生涯」	10. 15～1. 9	明治時代に勝沼神社の神官を務めながら皇国地誌の編纂を手掛けた齋藤眞指が使用した国学の書物や彼が作成した皇国地誌の原稿などを展示
新収蔵品展2022	1. 21～3. 31	令和3年度に収蔵した資料を展示
パネル展示「赤糸威鎧と畠山重忠ゆかりの地」	4. 1～12. 28	赤糸威鎧や市内にある畠山重忠ゆかりの場所について、写真パネルや古文書を展示
パネル展示「江戸城と成木石灰」	1. 4～3. 31	市内にある成木石灰について、関連史跡の写真パネルや古文書を展示

(2) 普及事業

ア 博物館関連講座

(単位：人)

実施日	内 容	講 師	会 場	参加者数
11. 27	企画展関連講座「郷土の偉人・齋藤眞指と明治の碩学・井上頼圀」	黒 田 耕	福祉センター	35

※東京文化財ウィーク関連事業としても実施した。

イ 図録の発行

(単位：部、円)

書 名	内 容	部 数	頒 布 価 格
企画展「生誕200年 齋藤眞指の生涯」図録	A4判 33頁	300	600

ウ 学芸員および文化財解説ボランティア等による展示解説

(単位：人)

時 期	団 体 数	団 体 内 訳	合 計
通年	14団体	小・中学校(12団体664人)、一般(2団体110人)	774

エ 「畠山重忠公ゆかりの地大集合！」への参加

大河ドラマ主要登場人物の1人・畠山重忠公にゆかりのある自治体の1つとして、12月3日に深谷市で開催されたイベントに参加した(11自治体参加)。

(3) 学芸員実習生の受入れ

(単位：人)

期 間	目 的	実 習 内 容	指 導	実習生
8. 2～8. 13 (9日間)	学芸員資格取得のため	民具・古文書の整理と収蔵方法、考古資料の整理、展示作業など	博物館学芸員等職員	3

(歳出 10 教 育 費)

(4) 博物館入館者数

(単位：人、日)

月	入館者数	開館日数	月	入館者数	開館日数	備 考
4	1,890	26	10	1,421	26	個人 11,911人 団体 867人 月平均 1,065人 1日平均 41人
5	1,531	26	11	1,114	26	
6	1,092	26	12	639	24	
7	671	27	1	632	24	
8	739	26	2	762	24	
9	1,018	26	3	1,269	27	
合 計				12,778	308	

3 文化財管理経費

(1) 指定文化財の管理公開

(単位：㎡、人)

指 定 区 分	名 称	規 模	入 館 者 数
国指定重要文化財	旧宮崎家住宅	80.8	8,729
都指定有形文化財	旧吉野家住宅	1,780.0	1,119
都指定有形民俗文化財	旧稲葉家住宅	447.8	3,160
都指定史跡	勝沼城跡	134,227.0	
	青梅新町の大井戸	2,121.0	
市指定史跡	今井城跡	7,675.0	
	藤橋城跡	5,480.0	
	櫓台ほか	1,926.0	
	岩蔵住居跡	121.5	
	成木石灰所久保遺跡の一部	201.0	
合 計		154,060.1	13,008

※ 旧吉野家住宅は、屋根葺き替え工事のため、4月1日～9月5日は臨時休館とした。

(2) 文化財の指定状況等

(単位：件)

国指定文化財	都指定文化財	市指定文化財	国登録文化財	合 計
18	46	135	21	220

※ 吉川英治記念館内にある4件の建物が、国登録有形文化財（建造物）旧吉川英治邸（草思堂）として新たに登録された。

4 文化財調査保護経費

(1) 青梅市文化財保護審議会

ア 青梅市文化財保護審議会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
◎ 稲葉政満		棚橋正道	
○ 山本勉		久保田正寿	
馬場憲一		西村慎太郎	
沖川伸夫		三戸久美子	
保坂一房		守田正志	

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は副会長

イ 青梅市文化財保護審議会開催回数 3回

(2) 青梅市文化財保護指導員連絡協議会

ア 青梅市文化財保護指導員

氏名	備考	氏名	備考
三好 ゆき江		荒井 悦子	
◎ 神 森 正		塚 田 直 樹	
○ 小 島 みどり		黒 田 耕	
東 山 啓 子		沖 祐 昭	
御手洗 望		儘 田 菜つ美	

任期：令和4年1月1日～令和5年12月31日

◎は連絡協議会会長、○は連絡協議会副会長

イ 青梅市文化財保護指導員連絡協議会開催回数 10回

ウ 視察・調査

(単位：人)

開催日	主 内 容	参加委員
12.17	霞台遺跡の発掘調査を視察	5
1.9	天寧寺や虎柏神社の文化財などを視察	8

エ 報告書等の刊行

名 称	内 容
「青梅市の文化遺産」	広報おうめに市内の文化遺産の紹介記事を掲載
指導員活動報告書第38号	ふきこもり、青梅市の民家の屋根葺き材について等を収録
文化財ニュース	文化財や自然等をテーマに月1回発行(第414号～第425号)

オ わがまち青梅講座

(単位：人)

実施日	内 容	実施コース	講 師	参加者数
11.26	秩父鎌倉道を歩く	軍畑駅～奥沢橋梁～鎧塚～軍畑大橋～軍畑の渡し跡～大船の井戸～柚木の郷倉～愛宕神社～即清寺	三好ゆき江 御手洗 望	11

(3) 指定文化財の普及事業

(単位：人)

実施期間	内 容	実 施 場 所	延 人 数
4.29～5.22	五月人形のミニ展示	旧宮崎家住宅、旧稲葉家住宅 (旧吉野家住宅は、屋根葺き替え工事のため未実施)	1,206
2.18～3.21	雛人形のミニ展示	旧宮崎家住宅、旧稲葉家住宅、旧吉野家住宅	1,854

(歳出 10 教 育 費)

(4) 文化財講座

(単位：人)

実施日	講座名	内容	講師	延参加者数
11.3 (2回)	旧吉野家住宅屋根葺き替え工事完成見学会	屋根葺き替え工事の様子映像を上映したほか、住宅の内外部について説明	村山利夫、郷土博物館職員	21

(5) 東京文化財ウィーク2022

実施期間	内容	公開場所
10.29～11.6	東京都教育委員会と共催で実施する公開事業。市で管理する国・都指定文化財等を一般公開したほか、解説カードを配布。	郷土博物館・旧宮崎家住宅・旧吉野家住宅・旧稲葉家住宅・御岳の神代ケヤキ・鈴法寺跡・青梅新町の大井戸

(6) 市指定無形民俗文化財（獅子舞7件）に対する保存伝承の奨励

名称	指定年月日	名称	指定年月日
鹿島玉川神社獅子舞	昭和42.11.3	野上春日神社獅子舞	昭和42.11.3
友田御嶽神社獅子舞	昭和42.11.3	上成木高水山獅子舞	昭和42.11.3
成木熊野神社獅子舞	昭和42.11.3	梅郷獅子舞	昭和44.11.3
天之社獅子舞	昭和45.11.3		

(7) 無形民俗文化財保存団体意見交換会の開催

市内の無形民俗文化財保存団体（都指定5件、市指定7件）にアンケート調査を実施し、3月24日に意見交換会を開催した（7団体参加）。

(8) 市史史料集等の発行

(単位：部、円)

書名	内容	部数	頒布価格
青梅市史史料集 第55号 「皇国地誌・西多摩郡村誌（上）」再版	A5判 379頁	200	1,400
青梅市史史料集 第56号 「皇国地誌・西多摩郡村誌（下）」再版	A5判 354頁	200	1,400

5 埋蔵文化財調査保護経費

市内181か所の周知の埋蔵文化財について、各種開発に先駆けた事前の記録保存のための発掘調査を実施した。

(1) 遺跡確認などの照会・届出等

(単位：件)

照会件数	届出件数	確認発掘調査	立会い調査	慎重工事
410	70	9	61	0

(2) 確認発掘調査

(単位：m²)

遺跡名	所在地	調査面積	結果
城ヶ崎	藤橋2-120	23.00	陥穴状遺構
K-17	塩船149他	36.00	焼土
霞台	大門2-234-1他	35.00	住居跡
K-12・13	師岡町2-383-5	43.96	遺構なし
今井馬場	今井2-917	27.00	住居跡
霞台	今寺3-370他	144.00	ピット
霞台	大門2-193他	101.20	ピット
霞台	大門2-234-1他	4.00	住居跡
三田館跡	長淵1-57-2他	100.00	ピット・土坑・集石状遺構
合 計		514.16	

6 指定文化財保存事業経費

指定文化財保存修理補助事業

(単位：千円)

文化財の名称	補助事業の内容	事業費	市補助金	備考
国宝 赤糸威鎧 / 重要文化財 紫裾濃鎧	赤糸威鎧および紫裾濃鎧の修理、鎧掛け台および残欠類の収納箱の作製	3,982	403	市補助金10.12/100
重要文化財 木造千手観音立像等	木造千手観音立像の修理、木造二十八部衆立像の清掃	5,683	710	市補助金12.5/100
都指定有形文化財 馬場家御師住宅	勝手口の床板修理等	693	69	市補助金 1/10
都指定有形文化財 御嶽神社旧本殿	落雷抑制型避雷針およびEPフィルター(避雷器)の設置等	5,280	528	市補助金 1/10
都指定有形文化財 銅製鰐口・鉄製俵形賽銭箱	武蔵御嶽神社宝物殿の天井裏改修による環境整備	3,315	331	市補助金 1/10
市指定有形文化財 下山八幡神社本殿	火災受信機の移設	957	319	市補助金 1/3
市指定天然記念物 石神の大イチョウ	危険枝の剪定	986	328	市補助金 1/3
合 計		20,896	2,688	

7 旧吉野家住宅整備経費

(1) 債務負担行為にもとづく委託

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	3年度支払額	4年度支払額	受注者	契約工期
旧吉野家住宅 屋根葺き替え工事監理委託	屋根葺き替え工事に伴う監理	1,980	—	1,980	(株)文化財工学研究所	R3.12.17 ～10.31

(歳出 10 教育費)

(2) 債務負担行為にもとづく工事費

(単位：千円)

工事名称	工事内容	契約金額	3年度支払額	4年度支払額	受注者	契約工期
旧吉野家住宅 屋根葺き替え 工事	経年劣化に 伴う屋根葺 き替え工事	43,747	13,800	29,947	(有)田中 木工	R3.11.30 ～10.31

○ 美術館費 (74,999,612円)

[文化課]

1 美術館管理経費

青梅市美術館運営委員会

(1) 青梅市美術館運営委員会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
妹尾達実	学校教育関係		◎橋本善八	知識経験者	
横手多喜子	社会教育関係	7.1退任	○佐川美智子		
白井順子		7.2就任	塩野麻理		
栗原郁夫		10.6退任			
牧野光代		10.7就任			
持田晃子					

任期：令和4年10月7日～令和6年10月6日 ◎は委員長、○は副委員長

(2) 青梅市美術館運営委員会開催回数 2回

2 美術館事業経費

(1) 展示事業

ア 展覧会および観覧者数

(単位：日、人)

展覧会名	会期	日数	観覧者数	内容	備考
特別展 「没後2年 栗原一郎展」	4.9 ～5.29	44	1,700	1作家49点 作家が遺した人物 や風景、花を描いた 油彩画と福生市が 所蔵するデッサン 等を展示	
特別展 「ふる里の心を描き続け て55年 原田泰治の世界」	9.17 ～11.6	44	7,700	1作家81点 ナイーフギャラリ ー(原田泰治事務 所)が所蔵する初期 の絵本原画から晩 年までの作品を6 つの章立てで展示	
館蔵企画展 「没後30年 藤本能道展」	11.19 ～1.15	45	848	1作家123点 市役所本庁舎の展 示品を除く館蔵品 全点と藤本工房に 残された関連資料 を展示	

展 覧 会 名	会 期	日 数	観 覧 者 数	内 容	備 考
館蔵企画展 「共通点を探せ!! あなたのお気に入りは何だ?」	2.11 ～3.26	38	926	38作家64点 館蔵品約2,300点の うちの64点を選び 抜き、隣り合った作 品に共通点を持た せ、つながりを探 す遊び感覚の展示	
合 計		171	(A)11,174		1日平均 65.3人

常 設 展 示 小島善太郎、藤本能道作品 (年4回展示替え)

市 役 所 展 示 小島善太郎、藤本能道作品 本庁舎2階展示コーナー(年3回展示替え)

イ 貸出施設使用による展示等

(単位:回、日、人)

種 別	開 催 数	日 数	利 用 者 数
一 般 展 示	6	29	2,036
合 計	6	29	(B) 2,036

美術館総入館者数 (A)+(B)=13,210人

(2) 普及事業

(単位:日、回、人)

種別	内 容	開 催 日	回 数	講 師 等	参 加 数
鑑賞講座	特別展 ゲストによるギャラリートーク 「没後2年 栗原一郎展」(一般対象)	4.24	1	栗原 道子	19
	特別展 ギャラリーガイド 「没後2年 栗原一郎展」(一般対象)	5.21	1	美術館学芸員	8
	特別展 ギャラリーガイド 「ふる里の心を描き続けて55年 原田泰 治の世界」(一般対象)	①10. 1 ②10.23	2	美術館学芸員	30
	館蔵企画展 ギャラリーガイド 「没後30年 藤本能道展」(一般対象)	①12.24 ② 1. 8	2	美術館学芸員	21
講演会	館蔵企画展 ゲストスピーカーによる講 演会とギャラリートーク 「没後30年 藤本能道展」(一般対象)	12.10	1	橋詰 果歩 高田 瑠美 末岡 信彦 廣瀬 義之	20
実技講座	実技講座 工作教室 「プラダンをデコってフォトフレームを 作ろう」(小学生以上対象)	3.5	1	熊田 路子	6
合 計			8		104

(3) 収蔵作品数

(単位:点)

	日本画	油 彩	素 描	版 画	彫 刻	工 芸	書	合 計
前年度末保有数	356	374	786	640	11	130	5	2,302
本 年 度 中 増 加 分	購 入	0	0	0	0	0	0	0
	寄 贈	0	0	0	0	0	0	0
本 年 度 末 保 有 数	356	374	786	640	11	130	5	2,302

(歳出 10 教 育 費)

吉川英治記念館管理経費

記念館事業

1 展示事業

展 示 名	期 間	内 容
常設展示	4.1～3.31	吉川英治の生い立ちや作品について、直筆原稿、写真パネル、愛用の品々など収蔵資料を展示
春季展示 「生誕130年 吉川英治の初期作品」	4.9～6.26	吉川英治が作家デビューするまでの経緯、『鳴門秘帖』や『神州天馬侠』など当時多くの読者を魅了した初期作品を紹介
夏季展示 「吉川英治と市所蔵直筆資料展 PART II ～青梅市吉川英治記念館×文豪とアルケミスト～」	7.2～9.25	人気ゲームとのタイアップ第2弾として、吉川英治をはじめ、彼と親交があった三島由紀夫、谷崎潤一郎など、市が所蔵する著名作家の直筆原稿や書簡等を紹介
秋季展示 「『三国志』の世界」	10.1～12.18	吉川英治の『三国志』の直筆原稿や挿絵等を展示するとともに、人形劇や漫画、ゲームなど派生作品についても紹介
新春展示 「吉川英治の『吉野村だより』」	1.4～3.26	吉川英治が執筆したコラム『吉野村だより』とその直筆原稿、当時の写真や関連資料により吉野村での英治の生活を紹介

2 普及事業

事 業 名	期 間	内 容
ミニ展示 「吉川英治賞」	4.1～3.11	2022年吉川英治文学賞や吉川英治文学新人賞などの受賞者をパネル展示等で紹介
地域連携事業 「五月人形展」	4.29～5.22	地元関係者の協力により、五月人形等を主屋で展示
地域連携事業 「青梅夜具地展」	10.15～11.27	地元団体と連携し、青梅夜具地の反物や作品を主屋で展示
秋のライトアップと夜間開館	10.15～10.30	地元団体と連携し、主屋と庭園のライトアップと20時までの夜間開館を実施
ガイドボランティア養成講座	①11.20 ②11.27 ③12.11 ④12.18	敷地内の主屋や庭園等を案内するガイドボランティアを養成する講座を実施（4日間） 講師 ①記念館、②河東義之氏、③廣田春彦氏、④青梅ボランティア・市民活動センター
二十歳のお祝い企画	1.4～1.15	二十歳のお祝い企画として、対象者を観覧料無料、ポストカードをプレゼント
地域連携事業 「ひな人形展」	2.18～3.21	地元関係者の協力により、ひな人形や吊るしびな等を主屋で展示
谷津矢車氏講演会「歴史小説の現在・過去・未来」	3.18	青梅市出身の歴史小説家・谷津矢車氏による歴史小説の成り立ちについて講演
美しき桜心の物語の語り会	3.25	美しい多摩川フォーラム副会長の平野啓子氏による語り会を主屋で実施
ミニ展示 「吉川英治賞」	3.11～3.31	2023年吉川英治文学賞や吉川英治文学新人賞などの受賞者をパネル展示等で紹介

その他、畠山重忠パネル展示をはじめ、英治忌展示、土器展示、季節の花生け教室、落語会、講談会、音楽コンサート、読書案内、ウォーキングイベント、夏休み自由研究サポート、ハロウィン企画等を実施した。

また、敷地内の庭園や主屋の案内を行う記念館ガイドボランティアを吉野梅郷梅まつり期間中に実施した。

3 貸出事業

資 料 名	貸 出 し 先	期 間	理 由
「新・平家物語」原稿 1点	鎌倉文学館	4.1～7.26	展示のため
「尾崎士郎主宰 風信の会 同人たちと」(画像データ) 1点 「上野精養軒 宮田東峰ハーモニカ50周年記念会」(画像データ) 1点	大田区立尾崎士郎記念館	10.1～1.21	展示のため
「鳴門秘帖」複製原稿 2点	徳島県立文学書道館	12.3～2.16	展示のため

4 入館者数

(単位：人、日)

月	入館者数	開館日数	月	入館者数	開館日数	備 考
4	516	26	10	940	26	個人 6,968人 団体 970人 月平均 662人 1日平均 26人
5	758	26	11	1,023	26	
6	420	26	12	427	24	
7	520	27	1	331	24	
8	548	26	2	554	24	
9	639	26	3	1,262	27	
合 計			7,938		308	

○ 図 書 館 費 (4 4 8 , 6 5 6 , 7 5 4 円)

[社会教育課]

中央図書館と9分館をもって、図書等資料の充実と利用者への資料提供の迅速化を図り、生涯学習の中核施設として図書館活動の推進に努めた。

年間を通じ、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、利用時間や事業参加人数の制限等、サービスを一部制限して開館した。

1 図書館管理運営経費

(1) 青梅市図書館運営協議会

ア 青梅市図書館運営協議会委員

	氏 名	選出区分	備 考		氏 名	選出区分	備 考
	実 森 浩 明	学校教育関係者	5.18退任		原 島 夕 紀	社会教育関係者	7.1退任
	塚 田 直 樹		5.19就任		猪 俣 太 郎		7.2就任
○	平 岡 直 実				清 水 久 恵	知識経験者	
	園 田 陽 子	社会教育関係者		中 島 健 士 郎			
	川 名 政 子		◎	沖 川 伸 夫			

任期：令和3年10月1日～令和5年9月30日 ◎は会長、○は副会長

イ 青梅市図書館運営協議会開催回数 3回

(歳出 10 教 育 費)

(2) 各図書館の状況

ア 実績

(ア) 図書館および図書の利用数

(単位：日、人、回、冊)

図書館名	開館日数	登録者数 (令和5年3月31日現在)			利用者数			団体貸出	
		一般	児童	計	一般	児童	計	回数	冊数
中央	330	28,485	4,935	33,420	136,009	11,523	147,532	330	3,965
青梅	330	1,294	166	1,460	16,205	1,879	18,084	35	653
長淵	330	1,878	187	2,065	11,318	1,753	13,071	92	751
大門	330	1,970	147	2,117	11,390	1,528	12,918	16	352
梅郷	330	1,318	135	1,453	9,841	1,218	11,059	11	137
沢井	331	515	50	565	3,012	504	3,516	6	140
小曾木	332	380	33	413	3,658	659	4,317	25	502
成木	331	340	57	397	1,989	601	2,590	70	1,391
新町	330	2,825	280	3,105	21,504	3,654	25,158	56	894
今井	332	1,232	111	1,343	8,645	773	9,418	48	767
合計		40,237	6,101	46,338	223,571	24,092	247,663	689	9,552

※ 中央図書館の開館日数には、12月29日の試行的開館を含む。

(単位：冊)

図書館名	個人貸出冊数				蔵書冊数		
	一般	児童	雑誌	計	一般	児童	計
中央	218,933	103,571	29,879	352,383	258,953	61,667	320,620
青梅	34,512	15,628	2,387	52,527	35,533	17,695	53,228
長淵	25,324	17,714	2,390	45,428	17,993	13,192	31,185
大門	25,597	13,795	1,496	40,888	21,260	13,056	34,316
梅郷	19,580	12,416	2,724	34,720	18,012	12,265	30,277
沢井	5,815	6,017	1,040	12,872	12,000	11,734	23,734
小曾木	8,852	5,732	856	15,440	12,607	10,493	23,100
成木	3,671	7,784	408	11,863	13,312	11,027	24,339
新町	41,105	34,678	3,528	79,311	19,019	16,774	35,793
今井	20,330	9,204	1,859	31,393	16,932	12,023	28,955
合計	403,719	226,539	46,567	676,825	425,621	179,926	605,547

(イ) その他の資料の利用数

(単位：点)

図書館名	個人貸出点数		蔵書点数	
	視聴覚資料	ハンディキャップ資料	視聴覚資料	ハンディキャップ資料
中央	77,520	778	20,044	1,689

イ 蔵書数の増減

(ア) 図書

(単位：冊)

図書館名	受 入 冊 数						廃 棄 冊 数		
	購 入 冊 数			寄 贈 冊 数			一 般	児 童	計
	一般	児童	計	一般	児童	計			
中央	4,918	1,624	6,542	427	165	592	3,363	381	3,744
青梅	757	428	1,185	83	8	91	538	115	653
長淵	459	428	887	227	10	237	213	180	393
大門	563	446	1,009	101	5	106	668	252	920
梅郷	476	300	776	112	7	119	407	264	671
沢井	474	259	733	58	4	62	414	203	617
小曾木	529	270	799	60	5	65	495	608	1,103
成木	406	344	750	57	4	61	301	156	457
新町	686	558	1,244	80	9	89	632	400	1,032
今井	510	245	755	77	3	80	793	303	1,096
合計	9,778	4,902	14,680	1,282	220	1,502	7,824	2,862	10,686

(イ) その他の資料

(単位：点)

図書館名	資料名	受 入 点 数			廃棄点数
		購入点数	寄贈点数	計	
中央	視聴覚資料	520	15	535	87
	ハンディキャップ資料	9	49	58	0

ウ 講座等の実施状況

(単位：回、人 ○は子ども読書活動推進事業)

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師 等	延参加人数
枯れ木に花を咲かせましょう♪	成木図書館	4.1~4.10	1	—	134
中央図書館2階 視聴覚コーナー 資料展示	中央図書館	4.1~3.31	8	—	—
中央図書館2階 ハンディキャップコーナー 展示	中央図書館	4.1~3.31	5	—	—
中央図書館3階 児童コーナー資料展示	中央図書館	4.1~3.31	39	—	—
中央図書館3階 資料展示	中央図書館	4.1~3.31	56	—	—
中央図書館4階 資料展示	中央図書館	4.1~3.31	14	—	—
分館資料展示	9 分 館	4.1~3.31	444	—	—
○おはなし会	梅郷市民センター	4.2、8.6、 12.3	3	おはなしの会 ころりん	22

(歳出 10 教 育 費)

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師 等	延 参 加 人 数
「野菜づくりのコツと裏ワザ」講座	中 央 図 書 館	4. 3	1	吉 野 隆 祐	21
○ひとりじめおはなし会	中 央 図 書 館	4. 3～3. 19	66	図 書 館 ス タ ッ プ	144
○絵本の森	中 央 図 書 館	4. 9～3. 11	12	お は な し の 会 こ ろ り ん	89
○おはなしにちようピーナッツ	中 央 図 書 館	4. 10～3. 12	12	青 梅 お は な し の 会	104
○おはなし会	今 井 市 民 セ ン タ ー	4. 16～3. 18	12	図 書 館 ボ ラ ン テ ィ ア 図 書 館 ス タ ッ プ	116
○おはなし会	青 梅 図 書 館	4. 17～3. 19	12	青 梅 お は な し の 会	116
○おはなし会	中 央 図 書 館	4. 23～3. 25	13	図 書 館 ボ ラ ン テ ィ ア 図 書 館 ス タ ッ プ	134
こいのぼり祭り	成 木 図 書 館	4. 23～5. 8	1	—	152
○ちっちゃいこのおはなし会	中 央 図 書 館	4. 24～3. 26	12	図 書 館 ス タ ッ プ	109
中央図書館映画会	中 央 図 書 館	4. 24～3. 26	12	—	371
本を借りた児童に「しおり」プレゼント	今 井 図 書 館	4. 27～5. 31	1	—	37
シールを貼ってオリジナルこいのぼりをつくろう！	長 淵 図 書 館	4. 29～5. 5	1	—	41
みんなでニッコリこいのぼりを泳がせよう	大 門 図 書 館	4. 29～5. 5	1	—	46
○うめこの時間（おはなし会）	梅 郷 市 民 セ ン タ ー	4. 30～3. 26	11	図 書 館 ス タ ッ プ	42
ゴールデンウイークこどもの日 本を読もう！楽しもう！	新 町 図 書 館	5. 3～5. 8	1	—	64
○記念館で読書案内～こどもの読書週間編～	吉 川 英 治 記 念 館	5. 7	1	図 書 館 ス タ ッ プ	9
○初級おはなし学習会	中 央 図 書 館	5. 12～12. 8	7	青 梅 お は な し の 会	32
○釜の淵新緑祭 おはなし会	旧 宮 崎 家	5. 15	1	図 書 館 ボ ラ ン テ ィ ア 図 書 館 ス タ ッ プ	41
四葉のクローバーを作ろう！	小 曾 木 図 書 館	5. 18～6. 19	1	—	238
この指とまれ！朗読会（リーダーズあおうめと共催）	中 央 図 書 館	5. 21	1	市 民 出 演 者 リ ー ダ ー ズ あ お う め	13
○絵本のべんきょう会	中 央 図 書 館	5. 27～3. 10	6	伊 藤 美 枝 子	144

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師 等	延 参 加 人 数
○施設見学 (市内小学校)	中央・青梅・大門 小曾木・成木 新町・今井図書館	6.6～2.3	15	図書館スタッフ	642
○おはなしの世界を楽しむ	中央図書館	6.11	1	青梅おはなしの会	34
しずくくじ引きで雨を楽しもう♪	成木図書館	6.11～6.28	1	—	59
○はじめての上映会	中央図書館	6.12	1	—	14
○出張おはなし会	若草小学校	6.13、 12.5、2.8	18	図書館ボランティア 図書館スタッフ	446
○職場体験 (市内中学校)	中央図書館	6.15～11.2	5	図書館スタッフ	9
新聞バッグで借りるお 楽しみ袋	小曾木図書館	6.25～6.29	1	—	4袋
星に願いを	今井図書館	7.1～7.7	1	—	33
○出張おはなし会	藤橋小学校	7.7、11.7、 11.8	7	図書館ボランティア 図書館スタッフ	176
夏休みスタッフおすすめ 本を読んでみよう	新町図書館	7.9～8.28	1	—	51
わくわく！さかなつり	今井図書館	7.10～8.14	1	—	212
本でビンゴ！2022	新町図書館	7.16～8.28	1	—	163
読書でガチャポン	青梅図書館	7.21～8.14	1	—	470
きみが考える、図書館 にいそうな妖怪	長淵図書館	7.21～8.14	1	—	96
君も塗り絵博士になれるかな	大門図書館	7.21～8.31	1	—	97
本をよんでビンゴ！	小曾木図書館	7.21～8.31	1	—	27
○おはなし会 (小学生以上)	中央図書館	7.23～3.25	4	図書館ボランティア 図書館スタッフ	29
成木図書館夏祭り	成木図書館	7.23～8.31	1	—	174
夏休みお楽しみ袋	沢井図書館	7.25～8.8	1	—	25袋
○おはなし会	新町市民センター	7.26、12.23	2	図書館ボランティア	22
○中央図書館子ども映画会	中央図書館	7.31、 12.25、3.26	3	—	78

(歳出 10 教育費)

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師 等	延 参 加 人 数
ポプラディアの王さまにちょうせん！	梅 郷 図 書 館	8.1～8.31	1	—	18
○夏休み親子見学会 中央図書館わくわく隊	中 央 図 書 館	8.2	1	図書館スタッフ	11
○10年研修 (市内中学校教諭)	中 央 図 書 館	8.2	1	図書館スタッフ	1
○工作教室「ポップアップカードを作ろう」	中 央 図 書 館	8.5、8.6	2	吉 永 志 伸	19
好きな本をかりて動物にエサをあげよう！	成 木 図 書 館	9.1～9.25	1	—	99
○出張おはなし会	河 辺 小 学 校	9.1～11.29	13	図書館ボランティア 図書館スタッフ	380
○出張おはなし会	第 二 小 学 校	9.6、11.28	4	図書館ボランティア 図書館スタッフ	58
図書館を秋でいっぱい にしよう	小 曾 木 図 書 館	10.1～11.14	1	—	275
とりっくおあとリーと	今 井 図 書 館	10.1～10.31	1	—	30
ハロウィンバッグでか りる本	青 梅 図 書 館	10.19～ 10.28	1	—	72
今年もやるよ！ワクワク 秋まつり	成 木 図 書 館	10.19～ 11.20	1	—	102
読書週間しおりプレゼ ント	沢 井 図 書 館	10.27～ 11.13	1	—	118
秋祭りだよ！ビンゴゲ ーム	今 井 図 書 館	10.29～ 11.30	1	—	46
記念館で読書案内 ～秋の読書週間編～	吉川英治記念館	11.5	1	図書館スタッフ	15
フルーツ狩りをしよう！	長 淵 図 書 館	11.12、 11.13	1	—	50
ぬりえ配布	小 曾 木 図 書 館	11.12、 11.13	1	—	17
成木図書館からの挑戦状	成 木 図 書 館	11.12、 11.13	1	—	24
かくれんぼ絵本	新 町 図 書 館	11.12、 11.13	1	—	30
手作りしおりプレゼント	梅 郷 図 書 館	11.13	1	—	10
朗読で楽しむ古典の世界 「今昔物語集と芥川龍 之介」	中 央 図 書 館	11.20	1	リーダーズあおうめ	37
○施設見学 (市内中学校)	中 央 図 書 館	11.25	1	図書館スタッフ	6

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師 等	延 参 加 人 数
青梅図書館のクリスマスツリーを飾ろう！	青 梅 図 書 館	12.1～12.25	1	—	150
クリスマスツリーを飾ろう	沢 井 図 書 館	12.1～12.25	1	—	134
クリスマスツリーを飾ろう	小 曾 木 図 書 館	12.1～12.25	1	—	146
○大人のためのおはなし会	中 央 図 書 館	12.3	1	青梅おはなしの会	37
バリアフリー上映会	中 央 図 書 館	12.4	1	—	51
クリスマスイベント 書き出しで選ぶ「この一冊」	今 井 図 書 館	12.4～12.25	1	—	41
クリスマスイベント かくれんぼ絵本	今 井 図 書 館	12.4～12.25	1	—	27
クリスマスを楽しもう！	成 木 図 書 館	12.10～ 12.25	1	—	36
○うめこの時間 (ワークショップ)	梅 郷 図 書 館	12.18	1	図書館スタッフ	10
書き出しで選ぶ1冊	長 淵 図 書 館	12.21～ 12.28	1	—	39
新春おみくじ	中 央 図 書 館	1.4～1.31	1	—	32
おみくじ新着本	青 梅 図 書 館	1.4～1.7	1	—	50
新春おみくじ	梅 郷 図 書 館	1.4～1.6	1	—	20
新春お楽しみ袋	沢 井 図 書 館	1.4～1.18	1	—	20袋
本を借りてくじをひこう！	成 木 図 書 館	1.4～1.15	1	—	58
新春しおりプレゼント	新 町 図 書 館	1.4～1.8	1	—	124
新年運だめし!なぜなにに答えて応募しよう！	今 井 図 書 館	1.4～1.31	1	—	68
本を借りておみくじをひこう！	長 淵 図 書 館	1.7、1.8	1	—	70
○施設見学(市内保育所)	小 曾 木 図 書 館	2.9	1	図書館スタッフ	24
ねこのしおりプレゼント	青 梅 図 書 館	2.22、2.23	1	—	112
今年もやるよ！ハラハラ、ドキドキわかさぎ釣り	成 木 図 書 館	2.25～3.12	1	—	42

(歳出 10 教 育 費)

内 容	場 所	期 日	回 数	講 師 等	延参加 人数
帰ってきた、やっちゃん のジャズ講座	中 央 図 書 館	3.4	1	須 崎 八 洲 治	28
利用者懇談会	中 央 図 書 館	3.19	1	—	1
イースターエッグから うさぎをみつけよう！	成 木 図 書 館	3.25～3.31	1	—	71

エ 対面朗読サービス

実 施 場 所	実 施 回 数	延実施時間数	朗 読 者
中央図書館対面朗読室 ボランティア室	21回 (遠隔3回)	30時間 (遠隔3時間)	図 書 館 協 力 員 図 書 館 ス タ ッ プ

※ () 内は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、朗読者と利用者の部屋を分け、遠隔操作にて行った回数および実施時間の内数。

オ 再利用図書の状況

(単位：冊)

区 分	再利用冊数	備 考
一 般 書	7,430	中央図書館の常設リサイクルコーナー
児 童 書	1,176	2.7 市内小・中学校、保育所等対象の再利用図書展示会(全館分)
	574	中央図書館の常設リサイクルコーナー
雑 誌	5,868	実施日は館により異なる
合 計	15,048	

カ 乳幼児預かりサービス

実 施 場 所	実 施 回 数	延利用者人数	備 考
中央図書館おはなしの部屋	31回	84人	1回55分間2人まで

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため4月から6月まで中止。

(3) 相互利用登録者数

(単位：人)

区 分	一 般	児 童	合 計
飯 能 市	27	13	40
入 間 市	25	4	29

(4) 子ども読書活動推進事業

ア その他の講演会・講座の実施状況

(単位：人)

内 容	期 日	講 師	会 場	参加人数
百科事典を使ってみよう	7.16	図書館スタッフ	中央図書館	17
調べる学習相談窓口	7.23～8.7	図書館スタッフ	中央図書館	32
第6回青梅市図書館を使った調べる 学習コンクール審査会	10.20	—	中央図書館	6

(単位：人)

内 容	期 日	講 師	会 場	参加人数
子ども読書活動推進事業講演会 前沢明枝氏講演会	11.19	前 沢 明 枝	中央図書館	47
学校図書館ボランティア修理講習会	11.22	図書館スタッフ	河辺小学校	8
第6回青梅市図書館を使った調べる 学習コンクール表彰式	12.3	—	市 役 所	36

イ ブックリストの配布

市内幼稚（児）園・保育所および小・中学校等にブックリストを配布した。

ウ 図書館カードの作成

「子どもの読書活動推進」を図るため、全小学校の1年生に図書館カードの作成を行った。既登録者204人に今回の新規登録者560人を加え764人（1年生全体の92.7%）の児童が図書館カードを持つこととなり、図書館利用の促進を図ることができた。

エ 学校と図書館の連携推進

第四次青梅市子ども読書活動推進計画により、学校図書館運営支援として、東小・中学校を除く小・中学校全校に学校司書を配置し、学校図書館の環境整備や児童・生徒の読書活動・学習支援等を行った。

また、小学校と図書館が連携して児童の読書活動を推進するため、学校連携推進重点校である河辺小学校の4年生を対象とした講演会開催、1、2年生に図書館見学、6年生に「中央図書館一日図書館長」の体験、団体貸出の推進を通じて読書活動の活性化を図った。

(単位：回、人)

内 容	会 場	期 日	回数	講 師	参加人数
学校図書館運営支援	小・中学校	4.11～3.22	1,460	図書館スタッフ	—
中央図書館一日図書館長 (学校連携推進重点校事業)	中央図書館	10.22	1	図書館スタッフ	4
菊地玉雲氏講演会 講談「玉川上水物語」	河辺小学校	10.24	1	菊 地 玉 雲	69

(5) 備品購入

(単位：台、千円)

件 名	内 容	台数	契約金額	受 注 者
青梅市図書館備品購入	ブックポスト	1	305	(株)図書館流通センター

(歳出 10 教 育 費)

2 西多摩地域広域行政圏協議会共同事業経費

西多摩地域図書館広域利用登録者数

(単位：人)

区分	福生市	羽村市	あきる野市	瑞穂町	日の出町	奥多摩町	檜原村	計
一般	58	123	33	26	6	17	1	264
児童	0	19	0	0	2	2	0	23
合計	58	142	33	26	8	19	1	287

○ 文化交流センター費 (44,127,228円)

[社会教育課]

文化交流センター管理経費

1 青梅市文化交流センター運営協議会

(1) 青梅市文化交流センター運営協議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 橋本 研	利用団体の代表者		山本 佳 紹	自治会の代表者	
本田 正 実			守谷 憲太郎		
斉藤 裕 子			○ 川崎 真也子	生涯学習 コーディネーター	
中林 彰 子			鬼塚 昌 和	公募の市民	
増子 ますみ	生涯学習推進 市民会議の代表者				

任期 令和3年4月1日～令和5年3月31日 ◎は委員長、○は副委員長

(2) 青梅市文化交流センター運営協議会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

2 生涯学習コーディネーター・プロデューサーの設置

(1) 生涯学習コーディネーター・プロデューサー

文化交流センターにおける生涯学習の推進を図った。

区分	氏名	区分	備考
生涯学習コーディネーター	川崎 真也子		
生涯学習プロデューサー	須崎 八州治	音楽文化空間	
	正田 徳 衛	にぎわい創出	
	沼倉 智 弓	市民活動	

(2) 生涯学習コーディネーター・プロデューサー会議開催回数 7回

(3) 文化交流センター利用者懇談会

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

3 アートによるまちづくり推進事業

(単位：人)

期 日	事 業 名	講 師 等	会 場	延受講者数
10.9	(公財)東京交響楽団アンサンブルコンサート	東京交響楽団	文化交流センター	271
11.26	誰も見たことのない生き物をつくろう	劇団ひばりあむ	文化交流センター	40

4 利用状況

(1) 多目的ホール

(単位：回、人)

延べ利用回数	延べ利用人員	稼働率	
		使用可能回数	率(%)
709	26,705	1,044	67.9

(2) 会議室等

(単位：回、人)

延べ利用回数	延べ利用人員	稼働率	
		使用可能回数	率(%)
17,929	80,359	30,218	59.3

5 備品購入

(単位：千円)

件 名	内 容	契約金額	受 注 者
青梅市文化交流センター備品購入	大型全身ミラー	114	㈱カシワ

6 市民映画会

命名権料を財源とし、市民映画会を開催した。

(単位：人)

期 日	映 画 名	延観覧者数
6.18	そして父になる	174
9.10	ナミヤ雑貨店の奇蹟	176
12.10	青い山脈	120
3.11	シング	105

7 前年度繰越事業（事故繰越）

(単位：千円)

事 業 名	金 額	3 年度支払額	4 年度支払額
ベースアンプ購入	57	0	57

(歳出 10 教 育 費)

保 健 体 育 費

5 6 6 , 5 2 2 , 7 1 2 円

○ スポーツ推進費 (5 6 6 , 5 2 2 , 7 1 2 円) [スポーツ推進課]

1 スポーツ推進事業経費

(1) 青梅市スポーツ振興審議会

ア 青梅市スポーツ振興審議会委員 (令和5年3月31日現在)

氏 名	選出区分	氏 名	選出区分
○ 杉 山 裕 之	社会体育関係	◎ 森 田 昭 子	知 識 経 験 者
神 尾 和 弘		市 川 幸 次	
渡 辺 清 美		小 花 紀 彦	
武 藤 比 奈 子		山 本 浩	
神 野 孝 彦	学校体育関係		

任期：令和4年5月14日～令和6年5月13日 ◎は会長、○は副会長

イ 青梅市スポーツ振興審議会開催回数 3回

区分	期 日	内 容
会 議	6. 16	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく援助等の結果について（報告） ・青梅ロードレース2022バーチャル結果について（報告） ・令和4年度スポーツ推進事業について（報告） ・巡回ラジオ体操について（報告） ・青梅市スポーツ施設ストック適正化計画の配付について（報告） ・青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく援助および表彰について（諮問）
	9. 14	<ul style="list-style-type: none"> ・市営プールの開場結果について（報告） ・スポーツDAY青梅2022について（報告） ・オクトーバー・ラン&ウォーク2022について（報告） ・第84回奥多摩溪谷駅伝競走大会の開催について（報告） ・第55回記念青梅マラソン大会の実施について（報告） ・青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく表彰について（諮問）
	3. 23	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツDAY青梅2022開催結果について（報告） ・第84回奥多摩溪谷駅伝競走大会開催結果について（報告） ・第55回記念青梅マラソン大会開催結果について（報告） ・青梅市スポーツ振興基金について（報告） ・青梅市スポーツ振興基金条例にもとづく援助について（諮問） ・その他 （第2期青梅市スポーツ推進計画の策定について） （組織改正について）

(2) 青梅市スポーツ推進委員

ア 青梅市スポーツ推進委員

(令和5年3月31日現在)

氏名	担当地区	氏名	担当地区
荒井早苗	第1支会	浅見幸男	第6支会
菅野正浩		黒木伸二	
藤野昌男		野口真吾	第7支会
◎渡辺清美	第2支会	大野博之	第8支会
細川昭男		○野村欣史	
岩田忠		○三角和則	
谷村光智		森真紀	
相原敏治	第3支会	中西裕樹	第9支会
寺島永子		清水唯人	
井上学	第4支会	奥山忠夫	第10支会
原島弘			
金丸典子	第5支会	久保田靖典	第11支会
田端和広		石上憲志郎	
			三 団 地

任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日 ◎は会長、○は副会長

イ 青梅市スポーツ推進委員協議会開催回数（定例会） 12回

ウ 研修会

(単位：人)

期 日	会 場	内 容	参 加 員 人 数
6.25	大森スポーツセンター	ニュースポーツ研修会	1
9.17	瑞穂中央体育館	広域地区別研修会「第7ブロック」	16
11.5	立川市役所	課題別研修会	1
12.3	墨田区曳舟文化センター	実務研修会	1
2.11	立川市女性総合センター	地域スポーツ支援研修会「市町村部」	23
2.25	文京区民センター	地域スポーツ支援研修会「全域」	3

エ 軽スポーツ普及事業

青梅市スポーツ推進委員が、誰でも気軽に楽しめるスポーツとして、ボッチャの指導・普及を目的とした体験教室、交流会を実施した。

(単位：回、人)

教室・大会名	会 場	期 日	回 数	参 加 員 人 数
ボッチャ体験教室	総合体育館 第1スポーツホール	4.16、23、 5.21、28	4	155
第1回青梅市ボッチャ交流会	総合体育館 第1スポーツホール	6.5	1	55

(歳出 10 教育費)

オ ウォーキングフェスタ

いつでも、どこでも、手軽にできるウォーキングを通し、体力増進・健康保持とあわせて「私たちのまち・青梅」を楽しく歩いて頂くことを目的に、第18回ウォーキングフェスタを計画していたが、雨天のため中止となった。

(3) 体育団体に対する補助

団 体 名	補 助 額	補 助 の 目 的	備 考
(一社) 青梅市スポーツ協会	1,624千円	体 育 団 体 の 育 成	加盟団体30団体

(4) ジュニアスポーツ教室

児童のスポーツ活動の活性化と健全育成を図るため、小学生を対象に、一般社団法人青梅市スポーツ協会に委託をしてスポーツ教室を開催した。

(単位：回、人)

教 室 名	会 場	期 間	回 数	参加人員	指 導 者
バスケットボール教室	総合体育館 第1スポーツホール	6.4~6.25	4	189	青梅市バスケットボール連盟指導員
バレーボール教室	総合体育館 第1スポーツホール	7.2~7.23	4	206	青梅市バレーボール連盟指導員
バドミントン教室	新 町 市 民 セ ン タ ー 体 育 館	7.9~7.30	4	197	青梅市バドミントン協会指導員
水 泳 教 室	東原公園水泳場	7.25~7.28	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		青梅市水泳協会指導員
ビーチボール教室	総合体育館 第1スポーツホール	8.6~8.27	4	92	青梅市ビーチボール連盟指導員
テ ニ ス 教 室	総合体育館 第1スポーツホール	10.15~11.5	4	162	青梅市テニス協会指導員
フ ッ ト サ ル	総合体育館 第1スポーツホール	11.12~12.3	4	109	青梅市サッカー協会指導員
卓 球 教 室	天ヶ瀬体育館	1.7~1.28	4	64	青梅市卓球連盟指導員
ソフトテニス教室	総合体育館 第1スポーツホール	1.7~1.28	4	45	青梅市ソフトテニス連盟指導員
合 計			32	1,064	

(5) 柔剣道スポーツ教室

開催結果

(単位：教室、回、人)

教 室 名	期 間	教室数	回 数	参加人員	指 導 者
柔道スポーツ教室	4.1~3.31	6	292	3,097	青梅市柔道連盟指導員
剣道スポーツ教室	4.1~3.31	10	464	4,203	青梅市剣道連盟指導員
合 計		16	756	7,300	

(6) その他のスポーツ教室

(単位：回、人)

教 室 名	会 場	期 間	回 数	参加人員	講 師
親子で体験♪夏休みだよ♪ 少林寺拳法教室	永山体育館	7.24~ 8.21	5	39	青梅市少林寺拳法連盟指導員

(7) 第63回市民体育大会

(単位：人)

種 目	期 日	会 場	参加人員
テ ニ ス	5.29、9.11、10.2	市民球技場テニスコート	164
サ ッ カ ー	6.4～3.21	市民球技場ほか	1,179
ト レ イ ル ラ ン	6.19	風の子・太陽の子広場	60
ソ フ ト ボ ー ル	6.19～7.31	永山公園総合運動場野球場ほか	739
ソ フ ト テ ニ ス	7.10、7.17、9.4	市民球技場テニスコートほか	288
少 年 軟 式 野 球	7.30～9.17	市民球技場少年野球場ほか	1,350
陸 上 競 技	8.13	秋留台公園陸上競技場	雨天のため中止
水 泳	8.21	東原公園水泳場	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
カ ヌ ー	9.4	東原公園水泳場	11
バ ド ミ ン ト ン	9.11	総合体育館	76
弓 道	9.11	永山公園弓道場	9
剣 道	9.18	総合体育館	354
卓 球	9.23	総合体育館	240
ゲ ー ト ボ ー ル	9.25	今寺4丁目運動広場	90
障がい者と家族の ス ポ ー ツ 大 会	9.25	総合体育館	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
軟 式 野 球	10.2、10.9	市民球技場	239
バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	10.2～10.23	総合体育館ほか	500
バ レ ー ボ ー ル	10.2、11.6、11.20	今井市民センターほか	418
健 康 太 極 拳	10.16	総合体育館	93
空 手 道	10.23	総合体育館	250
少 林 寺 拳 法	10.23	総合体育館	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
イ ン デ ィ ア カ	10.30	総合体育館	102
柔 道	11.6	永山体育館	66
ビ ー チ ボ ー ル	11.6、11.13	総合体育館	456
ボ ウ リ ン グ	11.20	西東京レーン	53
ゴ ル フ	12.6	青梅ゴルフ倶楽部	232
サ イ ク リ ン グ	1.15	青梅市内	7
ス キ ー	1.29	菅平高原スキー場	17
ア ー チェリー	1.29	総合体育館	34
ス ケ ー ト	3.4	東大和スケートセンター	15
合 計 30種目			7,042

(歳出 10 教 育 費)

(8) 各種スポーツ大会

開催結果

(単位：人)

大会名	期 日	種 目	会 場	参加人員
都民体育大会	5.7 ～3.5	全 29 競 技 陸上競技など16競技参加	駒沢オリンピック公園ほか	245
東京都市町村総合体育大会	7.9 ～7.24	全 14 競 技 陸上競技など11競技参加	富士森公園陸上競技場ほか	136
都民生涯スポーツ大会	8.21 ～10.16	全 17 競 技 陸上競技など9競技参加	駒沢オリンピック公園ほか	97
都民スポレクふれあい大会	9.9	全 38 競 技 インディアカ競技参加	駒沢オリンピック公園	棄権

(9) スポーツDAY青梅2022

スポーツ・レクリエーションフェスティバルをリニューアルし、10月10日（月・祝）にスポーツDAY青梅2022を実施した。

(単位：人)

会 場	種 目 等	参加人員
総合体育館	開会式(ダンス・新体操パフォーマンス)、東京2020オリンピック・パラリンピック1周年記念事業(ゆるスポーツ体験、レガシーミュージアム in 青梅)、テクノスポーツ HADO 体験会、銅線ワークショップ、縄跳びパフォーマンス&ワークショップ、子ども体験遊びリンピック、ホストタウンに関するクイズ・展示、ボッチャ体験・デモ試合、卓球体験、カヌー体験、アーチェリー体験、新体操体験、ダーツ体験	3,192
永山公園総合運動場	少林寺拳法体験、空手道体験、弓道体験、オリエンテーリング体験	166
市民球技場	ソフトテニス体験、ソフトボール体験、Tボール体験、ファミリーゴルフ(雨天のため中止)	518
わかぐさ公園野球場	野球体験	49
青梅スタジアム	テニス体験	48
東青梅市民センター	ミニテニス体験	63
河辺市民センター	ビーチボール体験	63
今井市民センター	フットボール体験	24
旧長淵水泳場	エクストリームスポーツ体験	33
その他	市内体育施設の無料開放	309
合 計		4,465

- (10) 青梅×オリンピック・レガシー事業～カヌーを見て、聞いて、体験しよう！～
東京2020大会開催から1周年を記念して、カヌーの体験会等を実施した。

事業名	期日	内容	会場	参加人員
カヌー体験会	6.26、 7.17(中止)、 8.14(中止)	カヌー体験会 水辺の安全講習会	釜の淵公園 付近の多摩川	33
カヌー競技大会観戦ツアー	10.23	第45回NHK杯の観戦	カヌー・スラロームセンター	15
カヌーオリンピック特別講演会	11.13	安藤太郎氏、竹下百合子氏による講演会 「夢を叶えるために～今の自分にできること～」	青梅市文化交流センター多目的ホール	26

- (11) オクトーバー・ラン&ウォーク2022

一般財団法人アールビーズスポーツ財団が主催する、スマートフォンアプリを用いて自治体間で走行・歩行距離を競うランニング・ウォーキングイベント「オクトーバー・ラン&ウォーク2022」に青梅市として参加し、個々で気軽に取り組むことができ、スポーツを始めるきっかけとなる機会の提供を行った。

開催期間 10月1日(土)～10月31日(月)

参加人数 ランニングの部 117人

ウォーキングの部 299人

- (12) 2022年度夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会

株式会社かんぼ生命保険、NHK、NPO法人全国ラジオ体操連盟が主催し、共催事業として青梅市立第一小学校グラウンドにて実施した。

開催期日 8月5日(金)

参加人数 239人

2 スポーツ振興奨励関係経費

市民の心身の健全な育成と社会体育の振興を図るため、市民ならびに市内に活動の本拠のある個人および団体のスポーツ等の活動に対し、援助および表彰を下記のとおり行った。

令和4年度青梅市スポーツ振興基金援助総括 (単位：千円)

区分	援助金額	内容
1 大会出場報償事業 (施行規則第2条第1項第1号)	240	第36回全日本壮年ソフトボール大会以下 8件
2 スポーツ普及推進事業 (施行規則第2条第1項第2号)	81	初心者テニス教室以下 3件
3 大会運営事業 (施行規則第2条第1項第3号)	22	第49回青梅市民バドミントン大会以下 2件
4 その他事業 (施行規則第2条第1項第4号)	960	スポーツ育成強化事業

(歳出 10 教育 費)

区 分	援助金額	内 容
5 表彰 (施行規則第2条第2項)	80	青梅市スポーツ功労賞 団 体 1団体 青梅市スポーツ賞 個 人 19人 団 体 3団体 (22人) 青梅市スポーツ奨励賞 個 人 5人
合 計	1,383	

3 青梅マラソン大会開催経費

第55回記念青梅マラソン大会

期日 2月19日(日)

・大会前日イベント 2月18日(土) 総合体育館第1スポーツホール

時 程	内 容
午後0時50分	三田りょう氏 歌唱
午後1時00分	開会式
午後1時30分 ～ 午後3時40分	ランナー応援イベント 和太鼓(都立青梅総合高校) スペシャルトークショー ゲスト：高橋尚子氏(女子マラソンシドニーオリンピック金メダリスト) 神野大地氏(セルソース)

・大 会

10キロの部 午前9時30分スタート(東青梅四丁目)

30キロの部 午前11時30分スタート(東青梅四丁目)

(1) 10キロ、30キロ

(単位：人)

区分	部 別	コ ー ス	参加予定者数		参加者数	
			人 員	計	人 員	計
10キロ	高 校 生	東青梅 四丁目 ～ 日向和田 ～ 青梅 市役所前	102	2,909	77	2,391
	男子40歳以上		1,707		1,432	
	女 子 (高校生除く)		1,100		882	
30キロ	男 子	東青梅 四丁目 ～ 奥多摩町 川 井 ～ 青梅市総合 体育館前	8,188	10,005	6,901	8,440
	女 子		1,817		1,539	

(2) 優勝者

区 分	部 別	氏 名	所 属	記 録
10キロ	高校男子	尾 熊 迅 斗	東 京 実 業 高 校	30分30秒
	40 歳 代	大 熊 啓 史	町 田 走 友 会	32分11秒
	50 歳 代	青 山 大 志	青 山 治 療 院	33分52秒
	60 歳 代	菅 原 勲	東 京 陸 協	38分04秒
	70 歳 以 上	仙 石 光 男		41分35秒
	高校女子	磯 野 友 希	東 京 実 業 高 校	36分03秒
	40 歳 未 満	信 櫻 空	パ ナ ソ ニ ッ ク	33分53秒
	40 歳 代	廣 瀬 光 子	東 京 W I N G S	36分41秒
	50 歳 代	竹 内 亜 希 子	青 梅 市 陸 上 競 技 協 会	42分22秒
	60 歳 以 上	谷 真 美	日 野 陸 協	41分05秒
	チ ー ム 戦 男子・混成	初 ト ラ	※ チーム戦のタイムは 1チーム(最大5名)の 上位3名の合計タイム	1時間53分48秒
	チ ー ム 戦 女 子	ランデポガール		2時間16分46秒
30キロ	男子総合	名 取 療 太	コ ニ カ ミ ノ ル タ	1時間31分57秒
	40 歳 代	佐々木 正 志	す み ラ ン	1時間42分58秒
	50 歳 代	高 畑 吉 元	ア ト ミ ク ラ ブ	1時間46分38秒
	60 歳 以 上	古 怒 田 修	ポ ポ ロ A C	1時間56分10秒
	女子総合	福 居 紗 希	三 井 住 友 海 上	1時間44分48秒
	40 歳 代	益 田 裕 美	A S R C	2時間06分08秒
	50 歳 代	中 津 志 保		2時間05分13秒
	60 歳 以 上	木 村 弥 生	ア ト ミ ク ラ ブ	2時間16分25秒

(3) ジュニアロードレース

(単位：人)

区 分	コ ー ス	参 加 者 数		
		男 子	女 子	計
小学生	バーミヤン青梅河辺店前～(有)棚澤バッテリー 商会前(折り返し)～青梅市総合体育館前	137	64	201
中学生	バーミヤン青梅河辺店前～東青梅駅前(折り返し) ～青梅市総合体育館前	57	32	89

(4) ジュニアロードレース優勝者

区 分	部 別	氏 名	学 校	記 録	
小学生 (1.5キロ)	4 年	男子	持 田 陸 渡	霞 台 小 学 校	5分46秒
		女子	岡 藤 心 星	第 五 小 学 校	6分04秒
	5 年	男子	三 上 永 絆	今 井 小 学 校	5分18秒
		女子	河 口 歩 陽	河 辺 小 学 校	6分08秒
	6 年	男子	米 丸 和 輝	吹 上 小 学 校	5分05秒
		女子	森 山 美 咲	新 町 小 学 校	5分43秒
中学生 (3キロ)	男 子	寺 内 頼	あきる野市立西中学校	9分18秒	
	女 子	奥 脇 咲 和	あきる野市立五日市中学校	10分54秒	

(歳出 10 教 育 費)

(5) 10キロの部チーム戦 (単位: チーム、人)

区 分	コ ー ス	参加チーム	参加者数
男子・混成の部	東青梅四丁目～日向和田～青梅市役所前	11	46
女子の部		4	12

4 奥多摩溪谷駅伝開催経費

第84回奥多摩溪谷駅伝競走大会 期日 12月4日(日)

一般、大学、高校の部

青梅市役所前 ⇔ J R 青梅線奥多摩駅前折返し 44.8km

女子、支会・自治会の部

J R 青梅線御嶽駅前 ⇒ 青梅市役所前 11.1km

中学生・小学生の部

青梅市役所前 ⇔ 青梅信用金庫本店前(周回) 7.2km

開催結果

参加チーム数 261チーム

区分 部別	参加 チーム数	成 績		
		1 位	2 位	3 位
一 般	131	コモディイイダ (2時間12分35秒)	警 視 庁 (2時間14分49秒)	富士山の銘水クラブ (2時間16分49秒)
大 学	43	中 央 大 学 B (2時間15分34秒)	中 央 大 学 A (2時間16分27秒)	麗 澤 大 学 (2時間16分55秒)
高 校	10	武蔵越生高校 A (2時間22分02秒)	東京実業高校 A (2時間25分07秒)	國學院大學久我山高校 (2時間26分17秒)
女 子	45	J E D 女 子 A (38分30秒)	G - t e c (39分46秒)	八王子富士森走友会D (40分03秒)
支会・ 自治会	19	大丹波自治会 B (45分20秒)	第八支会東三スポ (45分29秒)	藤橋自治会連合会 A (46分29秒)
中 学 生 (男子)	2	青梅新町 B o y s (26分35秒)	青梅市立第一中学校 (26分38秒)	—
中 学 生 (女子)	3	青梅新町 G i r l s (30分27秒)	泉 中 学 校 (30分30秒)	吹 上 中 学 校 (33分09秒)
小 学 生 (男子)	8	青梅ジュニアクラブ A (27分43秒) (大会新記録)	吉野フットボールクラブ (28分22秒)	HAYAMI CHI 3 (32分14秒)

5 学校体育施設開放関係経費

市民のスポーツ活動の場として、市内小・中学校の体育館と校庭を開放した。

(1) 学校施設開放運営委員会委員

氏名	選出区分	氏名	選出区分
◎田中明子	中学校校長	大兼明日香	小学校体育教諭
○神尾健彦	小学校校長	早川博	文化関係団体
佐藤信雄	中学校副校長	小椋勝宏	体育関係団体
伊藤貴紀	小学校副校長	島田規啓	
豊泉麻子	中学校音楽教諭	山谷敏之	P T A 役員

任期：令和4年4月1日～令和5年3月31日 ◎は委員長、○は副委員長

(2) 学校施設開放運営委員会開催回数 2回

期日	内容
7.27	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度学校施設開放事業利用状況について 令和4年度学校別登録数等について 令和4年度学校施設開放事業関係予算について
12.8	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度学校施設開放事業アンケートの実施結果について 令和5年度青梅市立学校施設開放団体登録について（体育館および校庭） 令和5年度青梅市立学校施設開放団体登録について（音楽室）

(3) 利用状況

登録団体

183団体

(単位：回、人)

区	分	利用回数	人員
小 学 校	体 育 館	2,066	38,553
	校 庭	1,435	55,820
中 学 校	体 育 館	1,404	19,192
	校 庭	316	5,538
体 育 館 計		3,470	57,745
校 庭 計		1,751	61,358
合 計		5,221	119,103

6 屋内温水プール開放事業経費

民間温水プールを借り上げ、日曜日の午前10時から午後6時まで開放した。

開催結果

(単位：回、人)

開放日	開放場所	回数	利用人員		
			大人	小人	計
毎週日曜日	セントラルフィットネスクラブ西東京店	50	1,248	665	1,913

(歳出 10 教育費)

7 西多摩地域広域行政圏協議会共同事業経費

西多摩地域の住民の間に広くスポーツ・レクリエーションを普及し、地域でのスポーツの活性化と住民の交流・親睦を図ることを目的に、福生市・日の出町が当番市町となり、第31回西多摩地域広域行政圏体育大会を実施した。

大会期日 11月20日（日）

総合開会式 11月17日（木）午後6時30分
（会場）福生市 福生市民会館小ホール

競技種目 （屋内競技種目）
バレーボール、剣道、バドミントン、インディアカ、卓球
（屋外競技種目）
テニス、ゲートボール、ソフトテニス、ファストピッチソフトボール、スローピッチソフトボール、軟式野球、陸上競技（ロードレース）、サッカー、グラウンドゴルフ

参加人員

（単位：人）

市 町 村 名	人 員	市 町 村 名	人 員	市 町 村 名	人 員
青 梅 市	250	福 生 市	213	羽 村 市	190
あきる野市	214	瑞 穂 町	185	日 の 出 町	89
奥 多 摩 町	88	檜 原 村	35	合 計	1,264

体育大会の前日に誰でも気軽に楽しめる参加型イベント「スポーツフェスタ」を開催した。参加人員 251人

8 総合体育館管理経費

青梅市総合体育館および青梅市体育施設7施設について、平成28年4月から指定管理者制度を導入し、新たに平成31年4月から令和6年3月までの5年間の協定により、青梅市スポーツ施設運営パートナーズが運営を行っている。

また、青梅市総合体育館については、命名権（ネーミングライツ）制度を導入し、平成31年4月から5年間の協定を住友金属鉱山株式会社と締結し、施設愛称を「住友金属鉱山アリーナ青梅」として運営している。

(1) 利用状況

開館日数 346日 利用人員 82,872人 (単位：件、人、回)

施設名	利用区分	団体利用		個人利用			計	
	区分	利用件数	人員	開放回数	人員		人員	
					大人	小人		計
第1スポーツホール		449	21,213	231	17,380	4,432	21,812	43,025
第2スポーツホール		55	945	0	0	0	0	945
トレーニングルーム		—	—	343	30,606	22	30,628	30,628
会議室		1,060	8,274	—	—	—	—	8,274
合計		1,564	30,432	574	47,986	4,454	52,440	82,872

- ※ 登録制教室(8,276人)、当日制教室(9,931人)、幼児一時預かり(0人)は含まない
 第2スポーツホールおよび第3会議室は新型コロナウイルスワクチン接種会場のため、
 4月1日から9月22日までおよび10月11日から令和5年1月31日まで閉鎖
 第1スポーツホールは床修繕のため、12月5日から12月23日まで使用不可
 ※ なお、青梅市総合体育館および青梅市体育施設7施設について試行的に12月29日を利用可能とした。

(2) 修繕

(単位：千円)

修繕名称	修繕内容	契約金額	受注者	契約期間
青梅市総合体育館 第1スポーツホール 床修繕	総合体育館第一スポーツホール床面の研磨および抗菌・抗ウイルス塗装修繕	23,650	山一体育施設株式会社	11.8 ～12.23

9 永山公園総合運動場管理経費

利用状況

利用回数 7,935回 利用人員 50,937人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考	
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率			
陸上競技場	昼間	428	1,704	25.1	66	1,072	6.2	362	632	57.3	4,584	1周300m・ソフト2面
	夜間	96	438	21.9	90	291	30.9	6	147	4.1		
野球場	昼間	243	877	27.7	21	543	3.9	222	334	66.5	3,976	1面
	夜間	27	437	6.2	22	284	7.7	5	153	3.3		
庭球場	昼間	1,918	3,401	56.4	865	2,244	38.5	1,053	1,157	91.0	7,995	3面
	夜間	996	1,643	60.6	706	1,093	64.6	290	550	52.7		
弓道場		1,548	2,156	71.8	1,144	1,462	78.2	404	694	58.2	9,326	6人立
体育館1階		960	2,155	44.5	493	1,462	33.7	467	693	67.4	8,476	畳敷
体育館2階		1,719	2,155	79.8	1,234	1,461	84.5	485	694	69.9	10,008	床

- ※ 陸上競技場・野球場使用の各種イベントおよび参加者数

1月8日

青梅市消防団出初式

400人

(歳出 10 教育費)

10 市民球技場管理経費

利用状況

利用回数 5,828回 利用人員 52,946人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場	809	2,493	32.5	136	1,627	8.4	673	866	77.7	13,610	2面
少年野球場	343	1,241	27.6	6	810	0.7	337	431	78.2	6,766	1面
庭球場	4,269	6,781	63.0	2,226	4,550	48.9	2,043	2,231	91.6	25,116	5面
蹴球場	407	1,224	33.3	99	811	12.2	308	413	74.6	7,454	1面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能

11 わかぐさ公園野球場管理経費

利用状況

利用回数 575回 利用人員 9,252人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
少年野球場	昼間	477	1,218	39.2	90	810	11.1	387	408	94.9	7,376 1面
	夜間	98	597	16.4	81	401	20.2	17	196	8.7	

12 ちがむら球技場管理経費

利用状況

利用回数 561回 利用人員 4,739人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場	昼間	204	928	22.0	12	647	1.9	192	281	68.3	2,740 1面
	夜間	61	453	13.5	47	316	14.9	14	137	10.2	
庭球場	296	1,687	17.5	21	1,234	1.7	275	453	60.7	1,022	2面

13 東原公園球技場管理経費

利用状況

利用回数 1,123回 利用人員 16,997人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
球技場	昼間	547	1,857	29.5	32	1,183	2.7	515	674	76.4	6,471 2面
	夜間	576	1,009	57.1	472	655	72.1	104	354	29.4	

※ 7月19日から8月31日までの間は、水泳場利用者駐車場としているため使用不可

14 友田レクリエーション広場管理経費

利用状況

利用回数 903回 利用人員 3,912人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
ソフトボール場	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0	0	1面
庭球場	903	2,805	32.2	183	1,852	9.9	720	953	75.6	3,912	3面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能
令和元年10月12日の台風第19号被害により、ソフトボール場が使用不能

15 青梅スタジアム管理経費

利用状況

利用回数 2,061回 利用人員 15,248人 (単位：回、人、%)

施設名	利用回数	使用可能回数	稼働率	平日			土日祝日			利用人員	備考
				利用回数	使用可能回数	稼働率	利用回数	使用可能回数	稼働率		
野球場	499	1,074	46.5	150	689	21.8	349	385	90.6	7,145	1面
庭球場	1,562	3,821	40.9	459	2,639	17.4	1,103	1,182	93.3	8,103	5面

※ 5月15日から8月15日までの間は、午後7時まで使用可能
庭球場は4月1日から7月31日まで改修工事のため、使用不可

16 東原公園水泳場管理経費

青梅市営水泳場については、平成26年4月から指定管理者制度を導入しており、新たに平成31年4月から令和6年3月までの5年間の協定により、青梅市スポーツ施設運営パートナーズが運営を行っている。

東原公園水泳場 (単位：日、人)

開場期間	開場日数	入場者数		
		大人	小人	計
7.23~8.28 37日間	36	6,983	15,247	22,230

※ 人数制限等、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で開場した。

17 わかぐさ公園こどもプール管理経費

わかぐさ公園こどもプール (単位：日、人)

開場期間	開場日数	入場者数		
		大人	小人	計
7.23~8.28 37日間	36	1,188	1,567	2,755

※ 人数制限等、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で開場した。

18 沢井市民センタープール管理経費

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和4年度は開場を中止した。

19 運動広場管理経費

運動広場

(1) 地区別設置状況

(単位：か所、㎡)

地区	運動広場数	総面積	地区	運動広場数	総面積
青 梅	6	9,461.32	成 木	4	8,340.31
長 淵	11	25,274.53	東 青 梅	4	8,321.76
大 門	13	41,344.89	新 町	2	4,646.57
梅 郷	8	10,852.09	河 辺	1	1,018.00
沢 井	7	19,108.68	今 井	6	14,841.28
小 曾 木	8	18,945.18	合 計	70	162,154.61

(2) 主な委託業務

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
運動広場管理業務委託	施設の管理、清掃、除草等	5,598千円	地元自治会等	4.1~3.31

(3) 土地借上料等

賃貸借契約件数	賃借料	使用貸借契約件数
38件	42,095千円	14件

20 一般体育施設整備経費

(1) 委託業務

(単位：千円)

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
わかぐさ公園野球場 ネット新設工事 詳細設計委託	レフト側防球ネット新設 工事に伴う詳細設計業 務委託	4,620	パシコン技術 管理(株)	6.24 ~10.31
青梅スタジアム旧管理棟 解体および駐車場 整備設計委託	青梅スタジアム旧管理棟 の解体および解体跡地の 駐車場整備の設計委託	8,800	(株)大誠建築設計 事務所	6.14 ~1.31

(2) 前年度繰越事業（繰越明許費）

(単位：千円)

名 称	予 算 額	3年度支払額	4年度支払額	契 約 期 間
青梅スタジアムテニス コート改修工事	94,464	0	89,898	3.10.1~4.7.29